
廿日市市バス路線等再編方針

平成 29 年 3 月

廿日市市公共交通協議会

目次

第1章 はじめに.....	1
1. 計画策定の目的	1
2. 実施区域.....	2
3. 公共交通の課題	3
4. 将来イメージ	5
第2章 路線再編の内容	6
1. 中山間部の路線再編.....	6
2. 沿岸部の路線再編	22
第3章 路線再編に附帯する事業	47
1. 交通結節点や乗継拠点等の機能向上.....	47
2. 市自主運行バスへの IC カードの整備	48
3. IC カード等による乗継割引の拡大	48
4. わかりやすい情報提供の充実	49
5. 車両や施設のバリアフリー化の推進.....	50
第4章 その他関連事業（廿日市市地域公共交通網形成計画記載事業）	51
第5章 再編スケジュール.....	55

第1章 はじめに

1. 計画策定の目的

本市では、中山間部の人口減少や住宅団地の少子高齢化などに伴うバス利用者の減少により、民間バス路線の経営状況が厳しさを増すなか、市自主運行バスを含めた路線の維持に要する行政負担は今後も増加していくものと考えられます。

一方で、高齢化の進展や地域を取り巻く環境の変化から、買い物等に不便を感じる人や新たな交通不便地区が生じており、地域の実情に合った移動手段の確保並びに多様化した住民ニーズへの対応が喫緊の課題となっています。

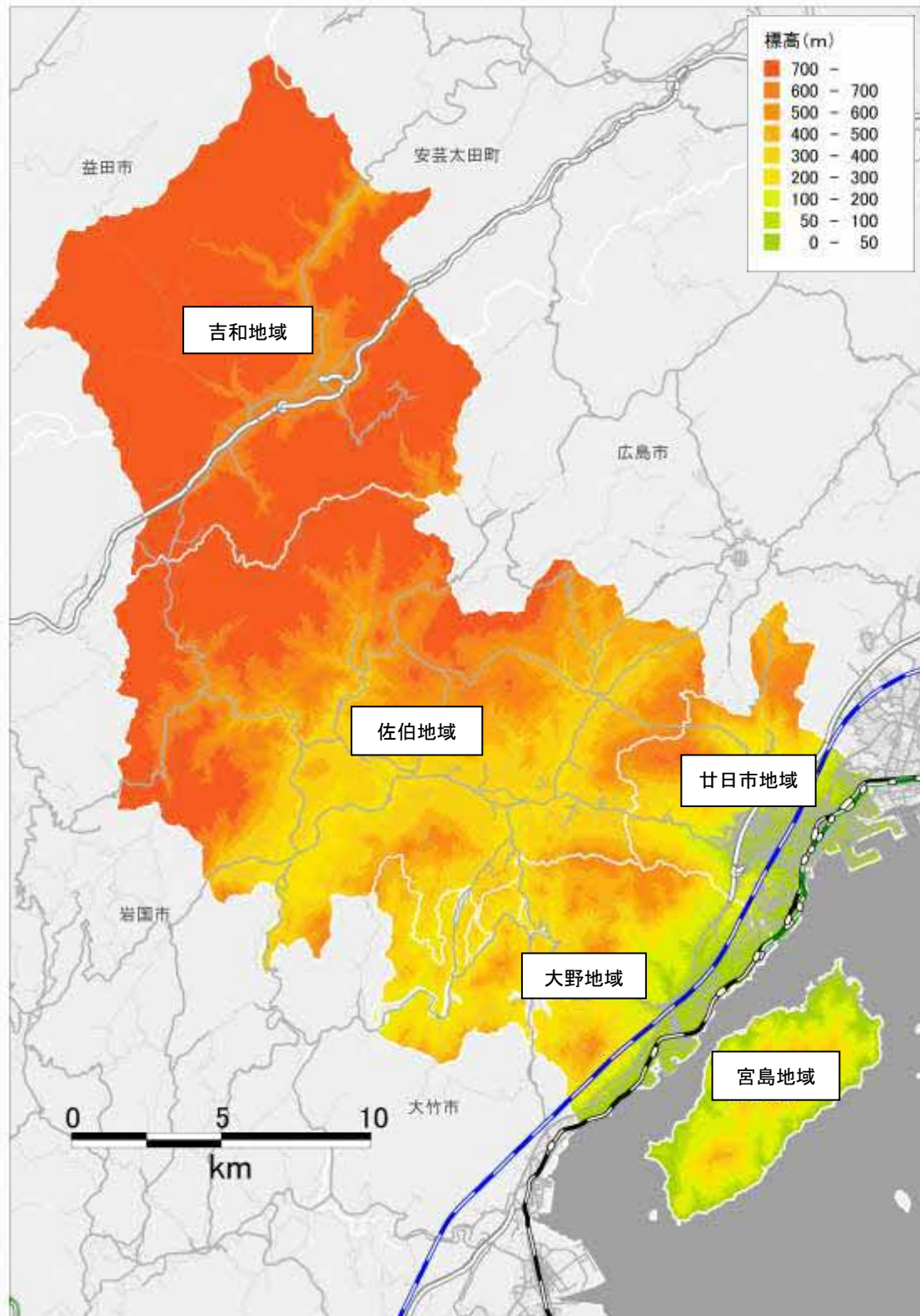
こうした状況を踏まえ、本市の持続可能な公共交通ネットワークを形成するためのマスタープランとなる「廿日市市地域公共交通網形成計画」（計画期間：平成 28 年度～平成 32 年度）を平成 27 年度に策定しました。

平成 29 年度には、廿日市市地域公共交通網形成計画に定めた理念や方針に基づいて、具体的な路線再編の実施内容を記した「廿日市市地域公共交通再編実施計画」を策定することとしています。

『廿日市市バス路線等再編方針』では、再編対象路線の見直し内容や、関連事業の取組内容を検討するにあたって基本となる方針を示しています。

2. 実施区域

廿日市市全域を実施区域とします。



3. 公共交通の課題

○公共交通の維持に関する課題

(1) 利用者数減少の歯止め

- 民間路線バス、市自主運行バスの利用者は減少傾向にあり、特に中山間部は小規模な集落の分散や人口減少により、公共交通の利用者が非常に少ない状況である。
- 公共交通を維持する上で、一定の利用者の確保が必要であることから、利便性の向上を図るとともに、複合的な利用促進策を実施し、利用者減少に歯止めをかける必要がある。

(2) 日常生活の移動手段の確保

- 公共交通は通勤、通学の移動手段であるとともに、自家用車を自由に使えない移動制約者が自立した生活を送る上で、重要な社会基盤である。特に、高齢者・子育て世代等の買物や通院といった日常生活の移動手段の確保を図る必要がある。

(3) 適切な財政支出の維持

- 市の移動手段確保に係る財政支出は増加傾向にあり、今後、人口減少による税収の落ち込みと社会保障費の増大により、市が移動手段確保にかけられる財源はますます厳しくなる見込みである。
- 持続可能な公共交通網の形成を図るためには、適切な財政支出を維持する必要がある。

○多様な手段の連携・適材適所の役割分担に関する課題

(4) 地域間を結ぶ路線の維持強化

- 人口減少と高齢化が更に進む中で、各地域の拠点に都市機能や人口をコンパクトに集積させ、これらの連携を強化することで、各地域の個性を活かしながら市域の持続的で一体的な発展を進める必要がある。
- こうしたまちづくりを支援するために、地域間を結ぶ路線を強化し、各地域に居住する人が安心して暮らせるサービスとする必要がある。

(5) 民間路線と市自主運行路線の役割分担

- 一部の区間で、民間路線と市自主運行路線の重複運行が見られる。利用者が減少する中、より効率的なサービスを実施するため、これらの役割分担を行い、路線の見直しを図る必要がある。

(6) 交通機関の連携強化・結節点の機能維持

- 効率的で利便性の高い公共交通ネットワークを構築する上で、交通結節点におけるモード間の連携は不可欠であるが、一部の交通結節点では、モード間の連携に必要な環境整備が十分でない。
- 通勤・通学者、高齢者等、多様な利用者の視点で、交通結節点の整備、乗継による不安や運賃の負担増の解消につながる施策の検討を行う必要がある。

(7) 情報提供の改善

- 路線図や時刻表等、運行情報を伝える基本的な情報提供媒体への改善ニーズがある。
- また、外国人観光客が増加する一方、情報提供における多言語対応等が十分ではない。
- 住民や来訪者が公共交通を利用しやすくするために、公共交通に関する情報ツールの改善を図る必要がある。

(8) 公共交通に関わる主体の連携の強化

- 市民をはじめ、関係主体との連携を強化し、協働で移動手段を確保するための取組が必要である。

○新規需要の掘り起こしに関する課題

(9) 通勤・通学需要の取り込み

- 通勤・通学需要の取り込みは、安定的な運賃収入確保が見込まれ、路線の維持にもつながる。
- 少子高齢化で全体のパイが縮小する中、大きな需要が見込めるターゲットにピンポイントで利用促進を行い、取り込みを図る必要がある。

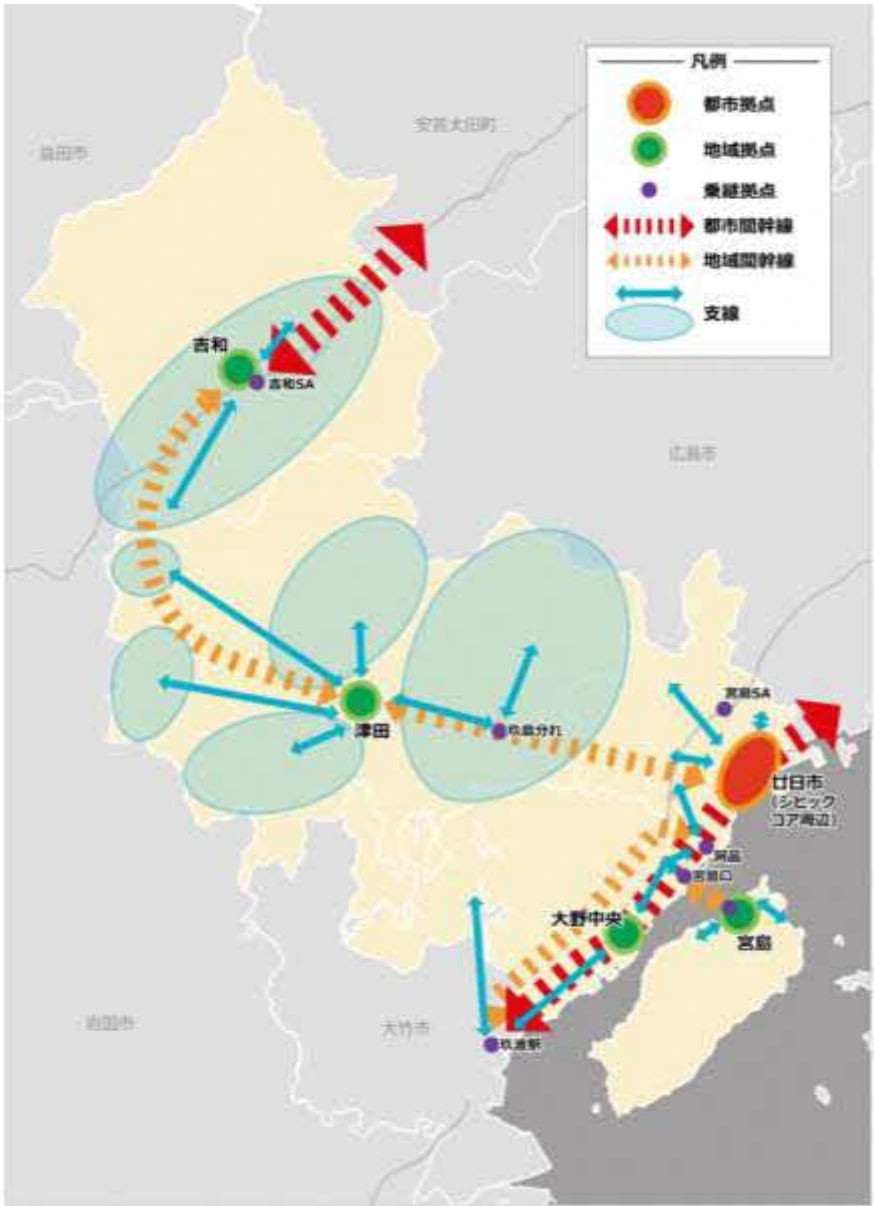
(10) 高齢者の公共交通利用への転換

- 高齢化の進展、高齢者の運転免許保有率の上昇に伴い、高齢者のドライバーが増加することが予想されるが、一方で、高齢者が交通事故の加害者になるケースの増加が懸念される。
- 公共交通での移動が確保され、安心して免許返納ができる環境の構築により、高齢者の公共交通への転換を促す必要がある。

(11) 観光客の公共交通利用促進

- クルーズ船の寄港等に伴う外国人観光客の増加が期待される一方で、自家用車での宮島口へのアクセスが増加することにより、周辺道路に渋滞が発生している。
- 宮島来訪者へのモビリティ・マネジメントの実施等、ターゲットを絞った効果的で効率的な対策で、増加する観光客に公共交通利用を促進する必要がある。

4. 将来イメージ



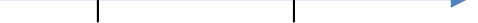
路線種別	役割	対象交通手段
都市間幹線	周辺都市との連絡	JR山陽本線、広島電鉄宮島線、広電バス宮園・四季が丘団地線（高速便・バイパス便）、広電バス阿品台線（バイパス便）、石見交通広益線
地域間幹線	市内の拠点間の連絡	JR山陽本線、広島電鉄宮島線、おおのハートバス（東西横断ルート）、広電バス佐伯線（津田・上栗栖・吉和）、宮島口～宮島航路（フェリー）
支線 （沿岸部大規模住宅団地路線）	沿岸部の大規模住宅団地から各拠点や交通結節点との連絡	広電バス宮園・四季が丘団地線、広電バス阿品台線
支線 （沿岸部その他路線）	沿岸部の集落から各拠点や交通結節点との連絡	広電バス原・川末線、廿日市さくらバス、おおのハートバス（東ルート・西ルート）、大竹・栗谷線
支線 （中山間部、島しょ部路線）	中山間部、島しょ部の集落から各拠点や交通結節点	広電バス佐伯線（玖島）、佐伯地域自主運行バス、佐伯さくら号（デマンド型）、吉和さくらバス（デマンド型）、宮島島内乗合タクシー（メイプルライナー）

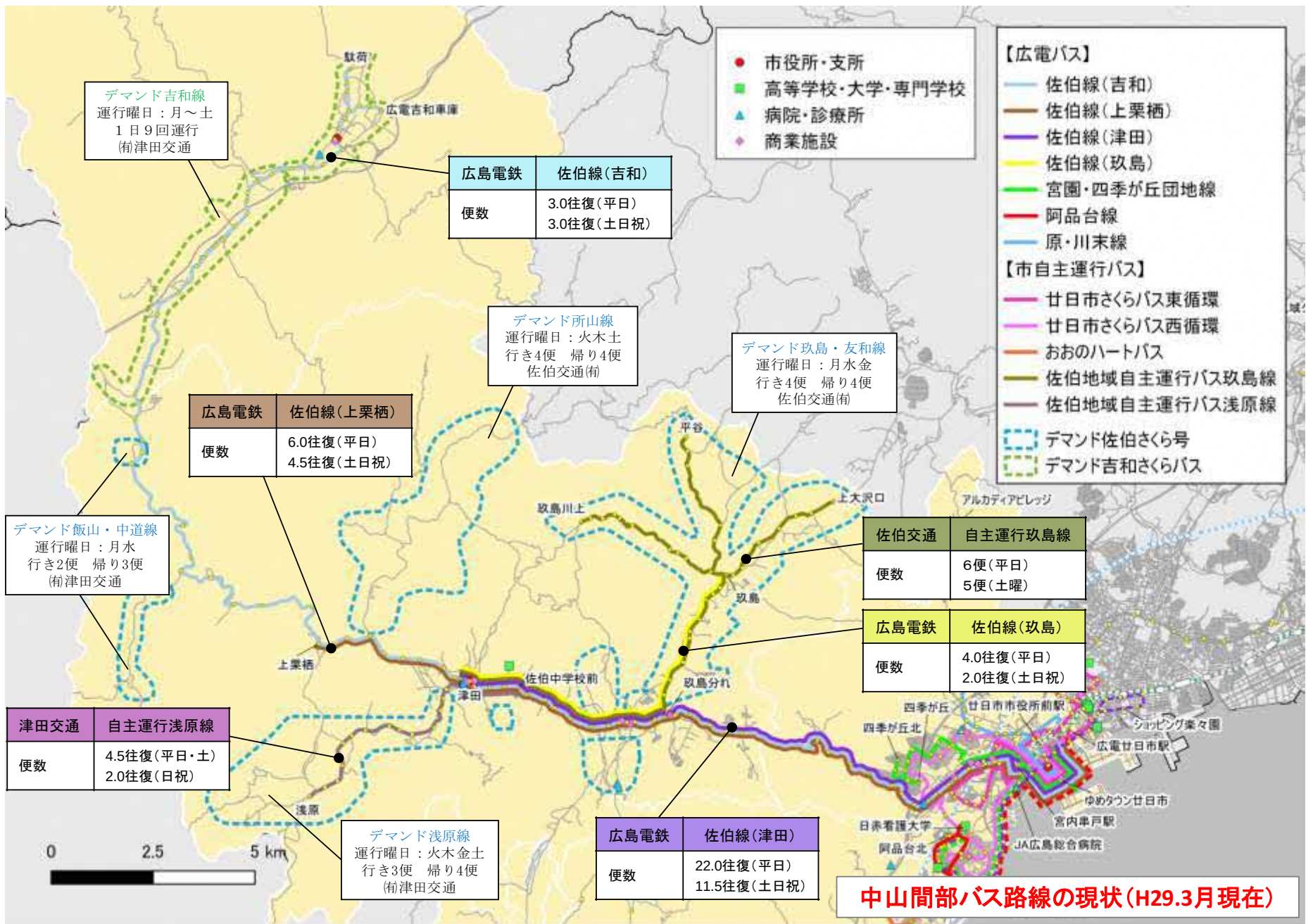
第2章 路線再編の内容

1. 中山間部の路線再編

(1) 中山間部の実施スケジュール

平成30年度中に中山間部の路線再編を実施する予定です。路線再編と併せて、関連する事業についても適宜実施します。

事業概要		平成30年度	平成31年度	平成32年度
路線再編	①津田～吉和間の路線再編 〈対象路線〉広電バス上栗栖線及び吉和線 津田～吉和間を市自主運行バスに転換			
	運行事業者及びダイヤ等の変更、車両サイズの小型化などに伴う市自主運行バスの運行			
	②沿岸部～津田間の路線再編 〈対象路線〉広電バス津田線 沿岸部～津田間を結ぶ基幹系統として運行サービス見直し			
	運行サービス見直し後の広電バス津田線の運行			
附帯事業	③玖島方面の路線再編 〈対象路線〉広電バス玖島線、佐伯地域自主運行バス玖島線 玖島方面の運行を市自主運行バスに一本化			
	ダイヤ変更、車両サイズの適正化など見直し後の佐伯地域自主運行バス玖島線の運行			
	交通結節点や乗継拠点等の機能向上、わかりやすい情報提供の充実			
その他	市自主運行バスへのＩＣカードの整備、ＩＣカード等による乗継割引の拡大			
	乗継ぎの負担軽減策として乗継割引制度を導入（ＩＣカードについては引続き検討）			
その他	車両や施設のバリアフリー化の推進			
	中山間部再編に係る車両購入			
その他	佐伯地域自主運行バス浅原線及びデマンド交通（佐伯・吉和）のダイヤ調整など			
	路線再編や乗継拠点の整備と併せ、佐伯自主運行バス浅原線及びデマンド交通（佐伯・吉和）のダイヤ・ルート等の見直し			



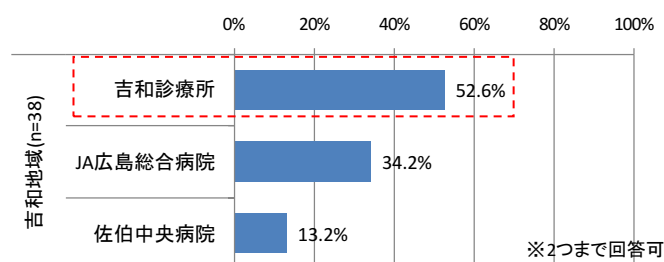
①津田～吉和間の路線再編

■現状

(1) 移動ニーズ

(ア) よく利用する医療機関

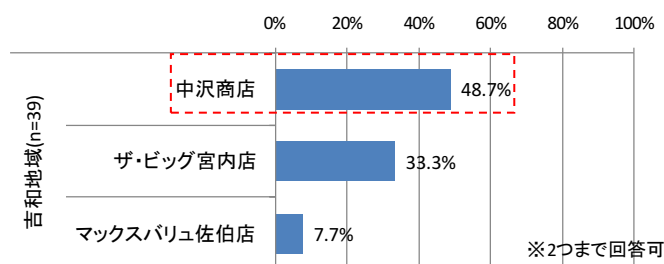
吉和地域内の医療機関が最も多く利用されています。また、沿岸部や佐伯地域の医療機関も多く利用されています。



▲よく利用する医療機関

(イ) よく利用する商業施設

吉和地域内の商業施設が最も多く利用されています。また、沿岸部の商業施設も多く利用されています。



▲よく利用する商業施設

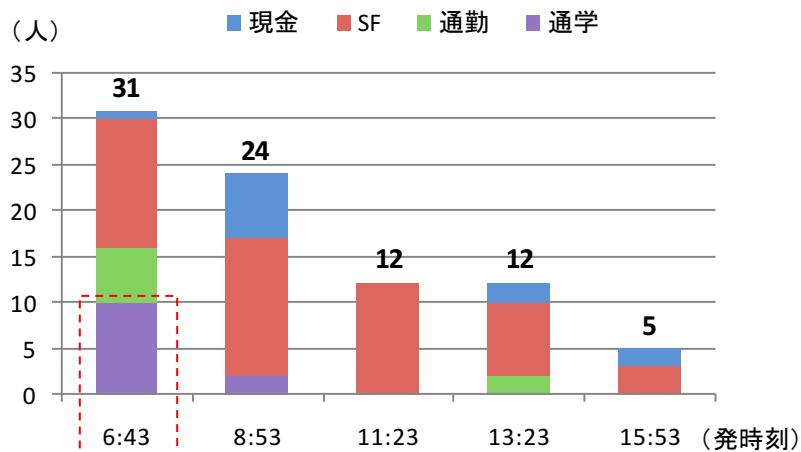
出典：平成 27 年度実施アンケート調査

出典：平成 27 年度住民アンケート調査結果※吉和地域の回答者のみで集計（上位 3 位）

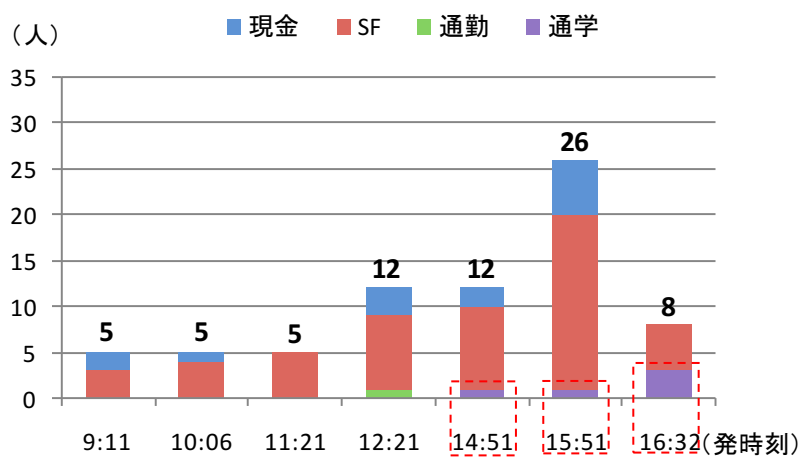
(2) 便別利用者数

(ア) 広電バス 佐伯線（上栗栖）

沿岸部方面行きの朝便の通学利用や、上栗栖方面行きの夕方便の通学利用が多くなっています。



▲沿岸部方面行

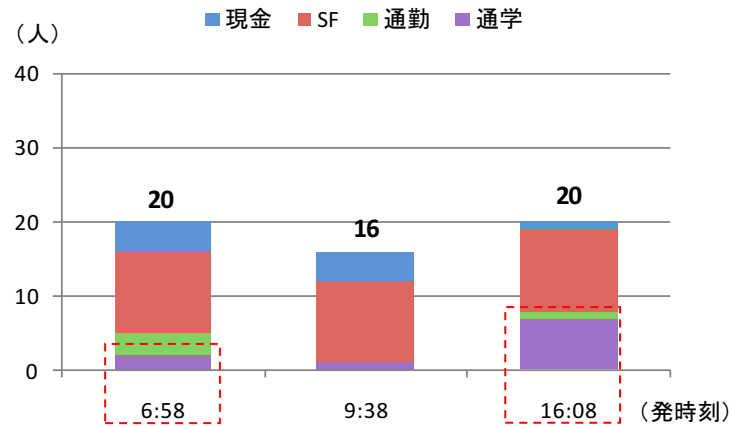


▲上栗栖方面行

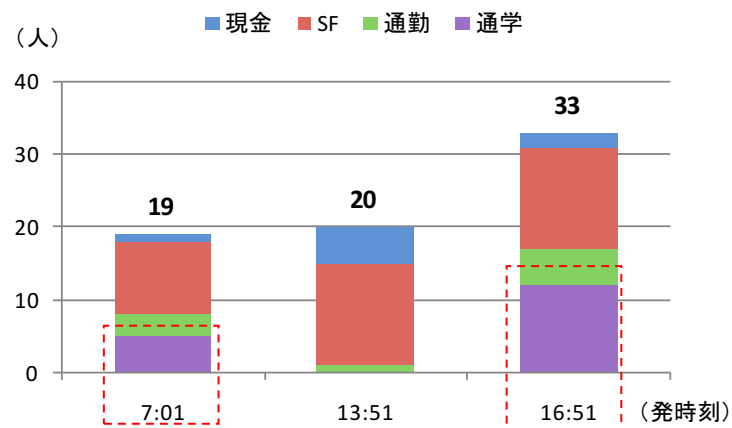
出典：平成 28 年 5 月 12 日 PASPY の乗降データ（広島電鉄）

(イ) 広電バス 佐伯線（吉和）

沿岸部方面行きの 6：58 発・16：08 発便の通学利用が多くなっています。また、吉和方面行きの 7：01 発・16：51 発便の通学利用が多くなっています。



▲ 沿岸部方面行

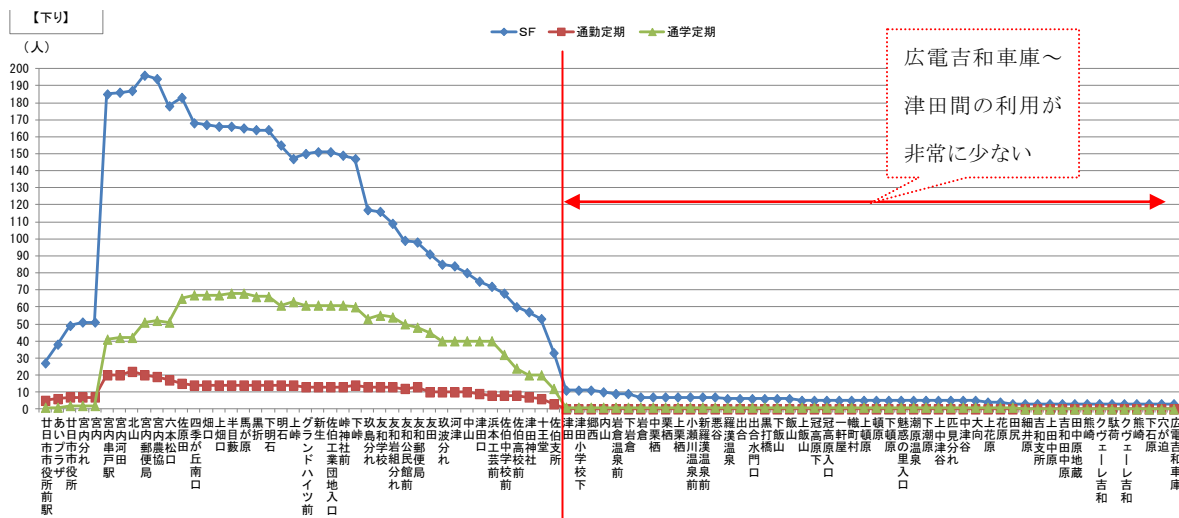
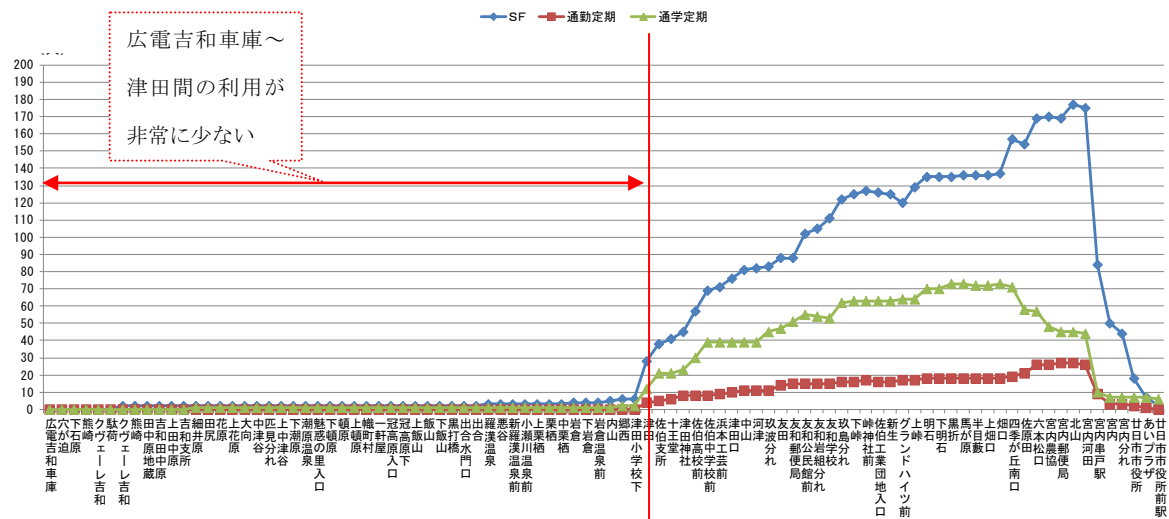


▲ 上栗栖・吉和方面行

出典：平成 28 年 5 月 12 日 PASPY の乗降データ（広島電鉄）

(3) バス停区間乗者数 ※佐伯線（吉和・上栗栖・津田・玖島）を対象

津田以北（広電バス吉和車庫～津田間）の乗車数が非常に少なくなっており、ほとんどは津田～JR 宮内串戸駅間の乗車になっています。



出典：平成 28 年 5 月 12 日 PASPY の乗降データ※PASPY データのため、現金利用者の乗降区間は不明

《津田～吉和間の路線再編》

■課題

- 沿線環境の変化や人口減少・高齢化の進展など地域の実情に応じたサービスへの再構築
- 地域の移動ニーズへの対応（吉和地域から佐伯地域への通院・買い物や通学などの需要のほか、沿岸部への移動ニーズに配慮）
- 地域公共交通の維持に向けた利用促進（沿線地区と連携した利用のPRなど）

■再編の基本方針

- 広電バス佐伯線（津田、上栗栖、吉和、玖島の4系統）の津田～吉和間（佐伯地域の津田以北は上栗栖・吉和の2系統が運行）に代替交通を導入し、需要に応じて車両サイズを小型化することで運行の効率化を図る。
- 津田～吉和間の代替交通と広電バス佐伯線（津田）との乗継ぎを円滑にすることで、沿岸部への移動の利便性向上を図る。
- 津田地区に交通結節点を整備（さいき文化センター駐車場のバスロータリー化）
- 吉和福祉センター・診療所・吉和支所が集積する地区を交通結節点化
- 乗継ぎ利用の負担軽減策として乗継割引制度の導入

■再編対象路線

項 目	現行（広電バス上栗栖・吉和）	再編案（津田～吉和間代替線）
事業の種類	一般乗合旅客自動車運送事業	一般乗合旅客自動車運送事業
運営主体	広島電鉄株式会社	廿日市市
運行事業者	同上	佐伯地域の交通事業者を想定
運行形態	路線定期運行（往復型）	路線定期運行（往復型）
運行車両	大型バス	ワゴン車両又は小型バス
運行便数	〈上栗栖〉平日：6.0往復 土日祝：4.5往復 〈吉和〉毎日：3.0往復	事業者選定や収支予測等を踏まえ検討
料金体系	距離制運賃	距離制運賃を想定
運行ルート	〈上栗栖〉廿日市市役所前駅～津田～上栗栖 〈吉和〉廿日市市役所前駅～津田～上栗栖～吉和車庫	津田（交通結節点）～上栗栖～吉和

■再編関係路線

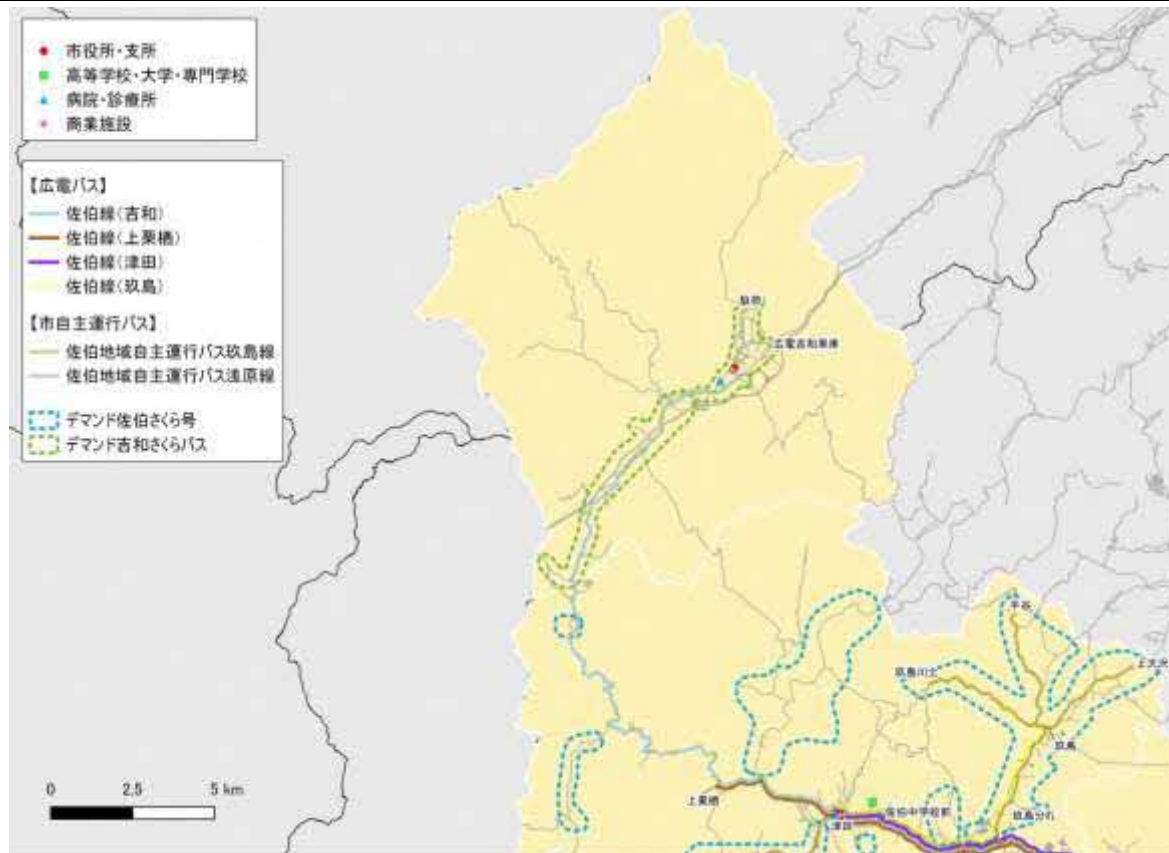
＜広電バス 佐伯線（津田）＞ 交通結節点化を予定する「さいき文化センター」での乗継ぎ利便性向上のため、ダイヤ調整を実施

＜デマンド吉和さくらバス＞ 交通結節点化を予定する「吉和福祉センター」での乗継ぎ利便性向上のため、ダイヤ調整を実施

■再編の効果・メリット

- 佐伯高等学校への通学利用や地域を越えた通院・買い物など、地域の実情や移動ニーズを踏まえたダイヤの編成
- 津田～吉和間について現行の2倍程度の便数を確保

■現状の路線網



■再編後の路線網



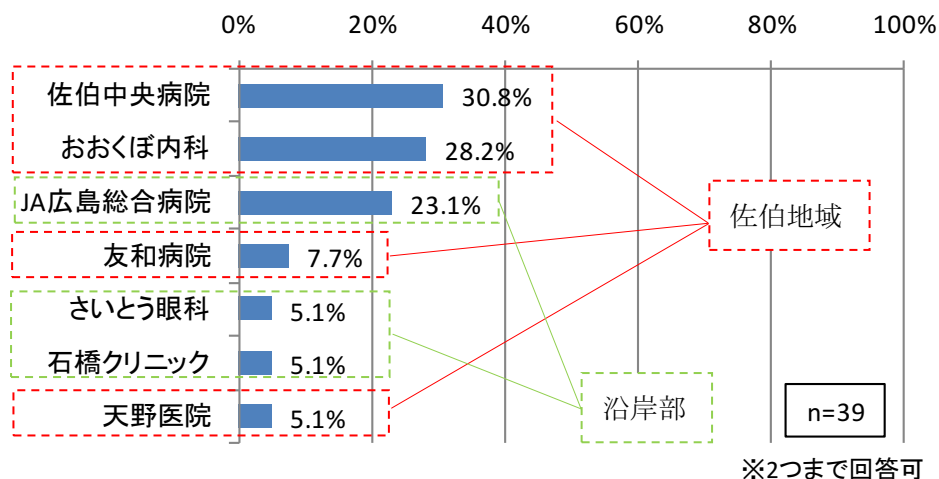
②沿岸部～津田間の路線再編

■現状

(1) 移動ニーズ

(ア) よく利用する医療機関

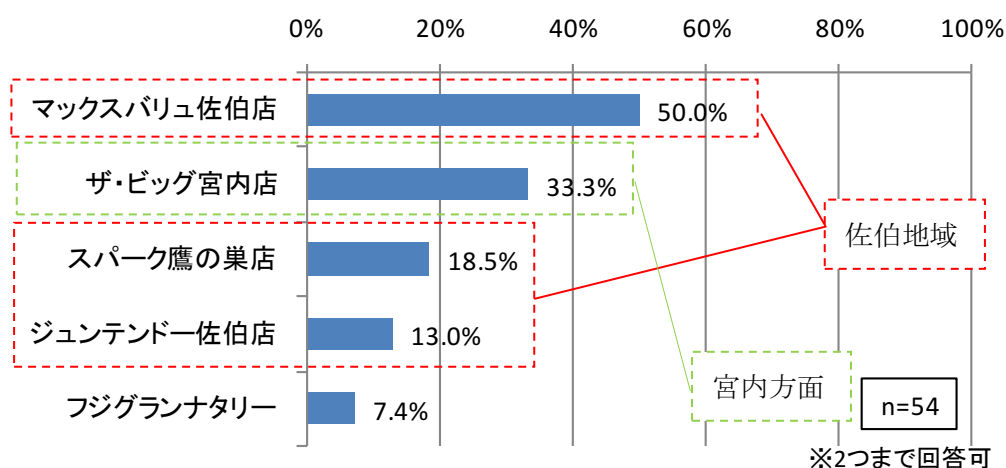
佐伯地域内の医療機関が多く利用されています。また、沿岸部の医療機関も利用されています。



▲よく利用する医療機関

(イ) よく利用する商業施設

佐伯地域内の商業施設が多く利用されています。また、宮内方面の商業施設も多く利用されています。



▲よく利用する商業施設

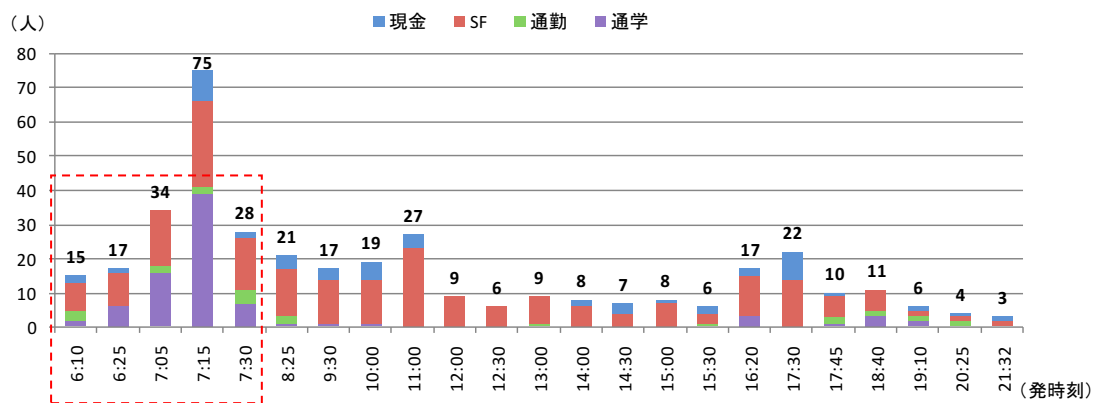
出典：平成 27 年度住民アンケート調査結果

※佐伯地域で広電バス佐伯線（津田）の沿線自治会回答者のみで集計（上位 5 位）

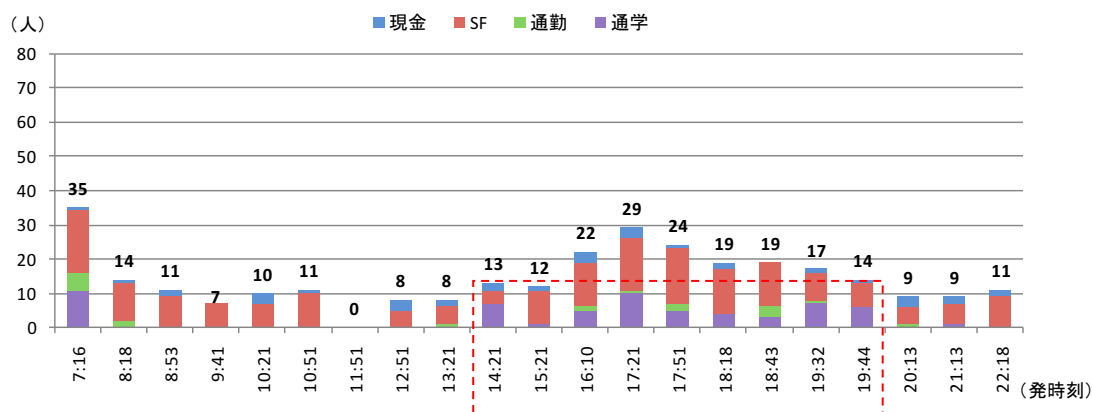
(2) 便別利用者数

(ア) 広電バス 佐伯線（津田）

沿岸部方面行きの朝便の通学利用や、津田方面行きの夕方便の通学利用が多くなっています。



▲沿岸部方面行



▲津田方面行

出典：平成 28 年 5 月 12 日 PASPY の乗降データ（広島電鉄）

平成 29 年度中山間地域振興事業について

- 地域支援員の配置（佐伯高等学校の魅力化、農業活性化、定住促進などの課題対応）
- 学校跡地の活用（旧玖島小学校、旧浅原小学校）
- 佐伯高等学校の魅力化支援（PR用HP作成、下宿環境整備、遠距離通学費補助など）
- 定住中間支援組織の設立検討（移住希望者の円滑な移住をサポート）

中山間部の路線再編においては、上記施策との連携・調和を図りながら、地域の持続可能な公共交通ネットワークの形成を目指します。

《沿岸部～津田間の路線再編》

■課題

- 佐伯地域自主運行バス（玖島線・浅原線）やデマンド佐伯さくら号との乗継ぎ利便性を考慮したダイヤ調整など、沿岸部と中山間部を結ぶ地域間幹線としてのサービス確保
- 乗継拠点の整備等による待合環境の改善
- 地域公共交通の維持に向けた利用促進（沿線地区と連携した利用のPRなど）

■再編の基本方針

- 津田～吉和間の市自主運行バス化に伴い、沿岸部と中山間部を結ぶ基幹系統として広電バス佐伯線（津田）の運行サービスの見直しを図る。
- 津田～吉和間の市自主運行バスや、佐伯地域自主運行バス及びデマンド佐伯さくら号との交通結節点における乗継ぎに配慮したダイヤ調整を図る。
- 津田地区に交通結節点を整備（さいき文化センター駐車場のバスロータリー化）

■再編対象路線

項 目	現行（広電バス佐伯線[津田]）	再編案（広電バス佐伯線[津田]）
事業の種類	一般乗合旅客自動車運送事業	一般乗合旅客自動車運送事業
運営主体	広島電鉄株式会社	広島電鉄株式会社
運行事業者	同上	同上
運行形態	路線定期運行（往復型）	路線定期運行（往復型）
運行車両	大型バス	大型バス
運行便数	平日：22.0往復 土日祝：11.5往復	交通結節点における乗継ぎ利便性等を踏まえ調整
料金体系	距離制運賃	距離制運賃
運行ルート	廿日市市役所前駅～津田車庫	廿日市市役所前駅～津田(交通結節点)～津田車庫

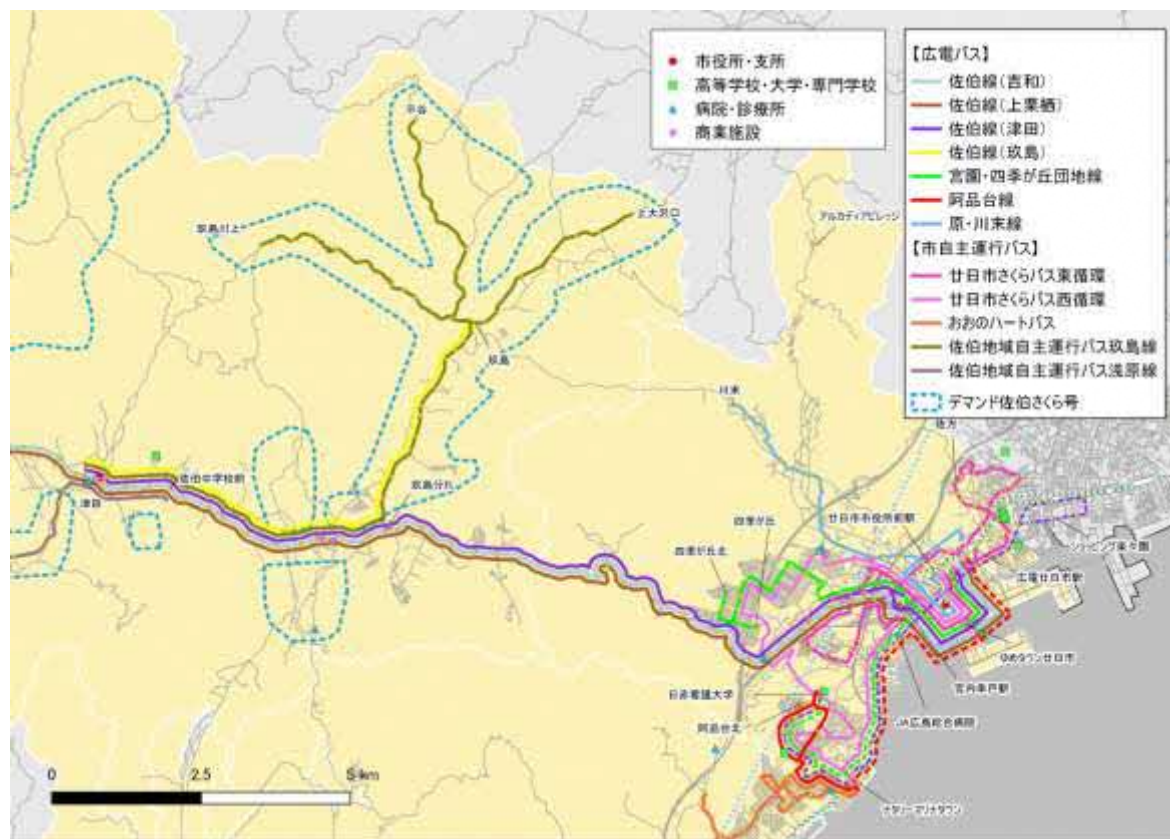
■再編関係路線

<佐伯地域自主運行バス（玖島線、浅原線）>
 <デマンド佐伯さくら号（玖島・友和線、所山線、浅原線、飯山・中道線）>
 交通結節点化を予定する「さいき文化センター」での乗継ぎ利便性向上のため、ダイヤ調整を実施

■再編の効果・メリット

- 交通結節点の整備に伴う地域間幹線と地域内フィーダーの効果的な接続により、沿岸部方面への通院・買い物など地域間移動の利便性が向上
- 広電バス佐伯線（津田）による運行サービスの確保・維持

■現状の路線網



■再編後の路線網

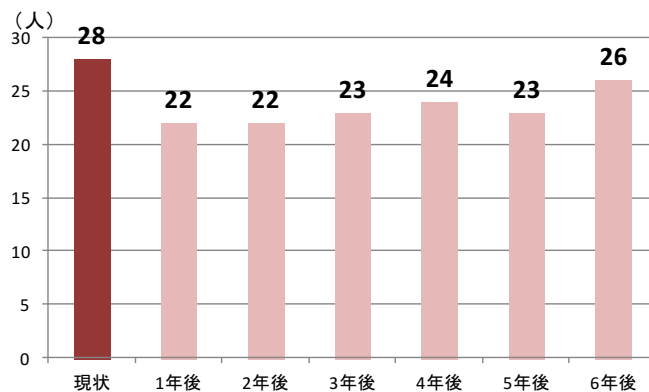


③玖島方面の路線再編

■現状

(1) 玖島地域でバス通学の可能性がある小・中学生の動向

バス通学の可能性がある小・中学生は1年後に微減した後、横ばいとなっています。



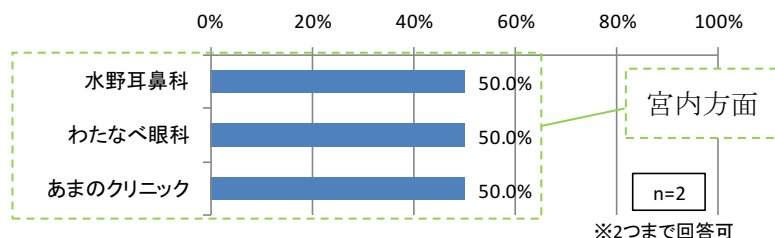
▲バス通学の可能性がある小中学生の動向

出典：廿日市市※現状のデータは現状定期券購入数、1年後以降は佐伯地域自主運行バス沿線自治会の人口を基に作成

(2) 移動ニーズ

(ア) よく利用する医療機関

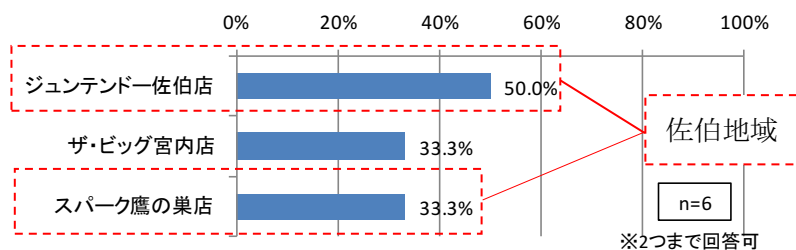
宮内方面の医療機関が多く利用されています。



▲よく利用する医療機関

(イ) よく利用する商業施設

佐伯地域内の商業施設が多く利用されています。



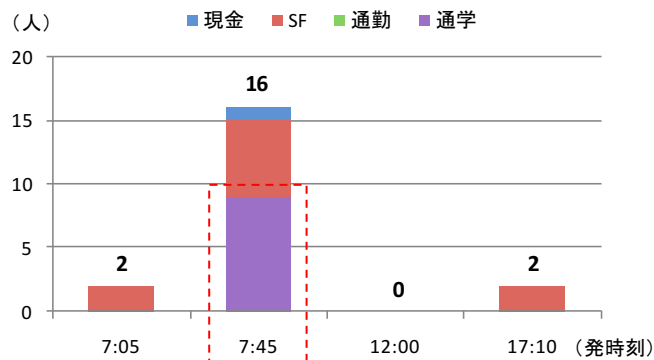
▲よく利用する商業施設

出典：平成27年度住民アンケート調査結果※玖島地域の回答者のみで集計（上位3位）

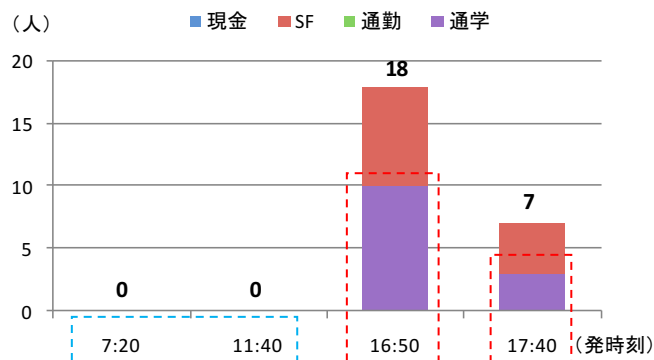
(3) 便別利用者数

(ア) 広電バス 佐伯線（玖島）

主に地元中学生の通学利用が多くなっています。また、午前中の玖島方面行きの利用がありません。



▲津田方面行

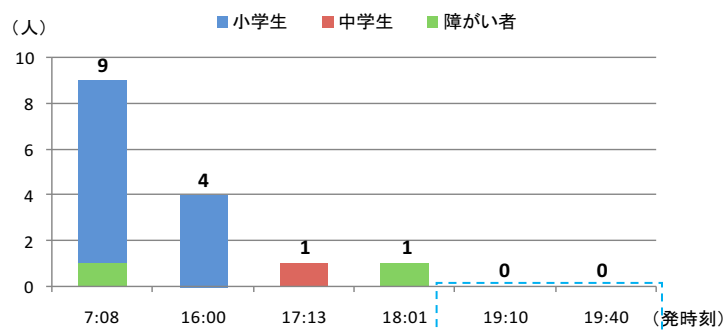


▲玖島方面行

出典：平成 28 年 5 月 12 日 PASPY の乗降データ（広島電鉄）

(イ) 佐伯地域自主運行バス玖島線

佐伯地域自主運行バスが通学に特化したダイヤ設定になっているため、ほとんどが通学での利用になっています。また、19 時以降の便の利用がありません。



▲玖島地域内運行

出典：※平成 28 年 9 月 1 日実施乗降調査（廿日市市）

《玖島方面の路線再編》

■課題

- 小・中学生を対象とした通学便の役割の維持
- 沿岸部と中山間部を結ぶ地域間幹線との接続や、地域中心部（津田方面）への移動ニーズに対応したサービス確保
- 地域公共交通の維持に向けた利用促進（沿線地区と連携した利用のPRなど）

■再編の基本方針

- 広電バス佐伯線（玖島）と佐伯地域自主運行バス玖島線が連携して小中学生の通学利用や津田方面への移動を担っている玖島方面について、路線統合により市自主運行バスに運行を一本化し、車両サイズ等の適正化により運行の効率化を図る。
- 地域間幹線である広電バス佐伯線（津田）との接続ポイントとなる「玖島分れ」を乗継拠点化し、乗継ぎ利便性に配慮したダイヤ調整を図る。
- 乗継ぎ利用の負担軽減策として乗継割引制度の導入

■再編対象路線

項目	現 行		再編案
	広電バス	市自主運行バス	(佐伯地域自主運行バス玖島線)
事業の種類	一般乗合旅客自動車運送事業		一般乗合旅客自動車運送事業
運営主体	広島電鉄株式会社	廿日市市	廿日市市
運行事業者	同上	佐伯交通有限会社	佐伯交通有限会社
運行形態	路線定期運行（往復型）		路線定期運行（往復型）
運行車両	大型バス	ワゴン車両 (デマント併用)	小型バス（30人乗り程度）
運行便数	平日：4往復 土日祝：2往復	平日：6便 土曜：5便	昼間便や日祝運行など検討
料金体系	距離制運賃		距離制運賃を想定
運行ルート	玖島～玖島分れ～ 佐伯中学校～津田	(朝) 川上・平谷・大沢～玖島 分れ～佐伯中～津田 (夕方) ①友和学校～玖島～ 川上・平谷・大沢 ②玖島～川上・平谷・大沢 ※広電バスから乗継ぎ	移動ニーズを踏まえダイヤ・ ルートを検討

■再編関係路線

<デマンド佐伯さくら号（玖島・友和線）>

交通結節点化を予定する「さいき文化センター」や乗継拠点化を予定する「玖島分れ」での乗継ぎ利便性向上のためダイヤ調整を実施

■再編の効果・メリット

- 児童・生徒の通学利用や通院・買い物など、地域の実情や移動ニーズを踏まえたダイヤの編成と便数確保

■現状の路線網



■再編後の路線網

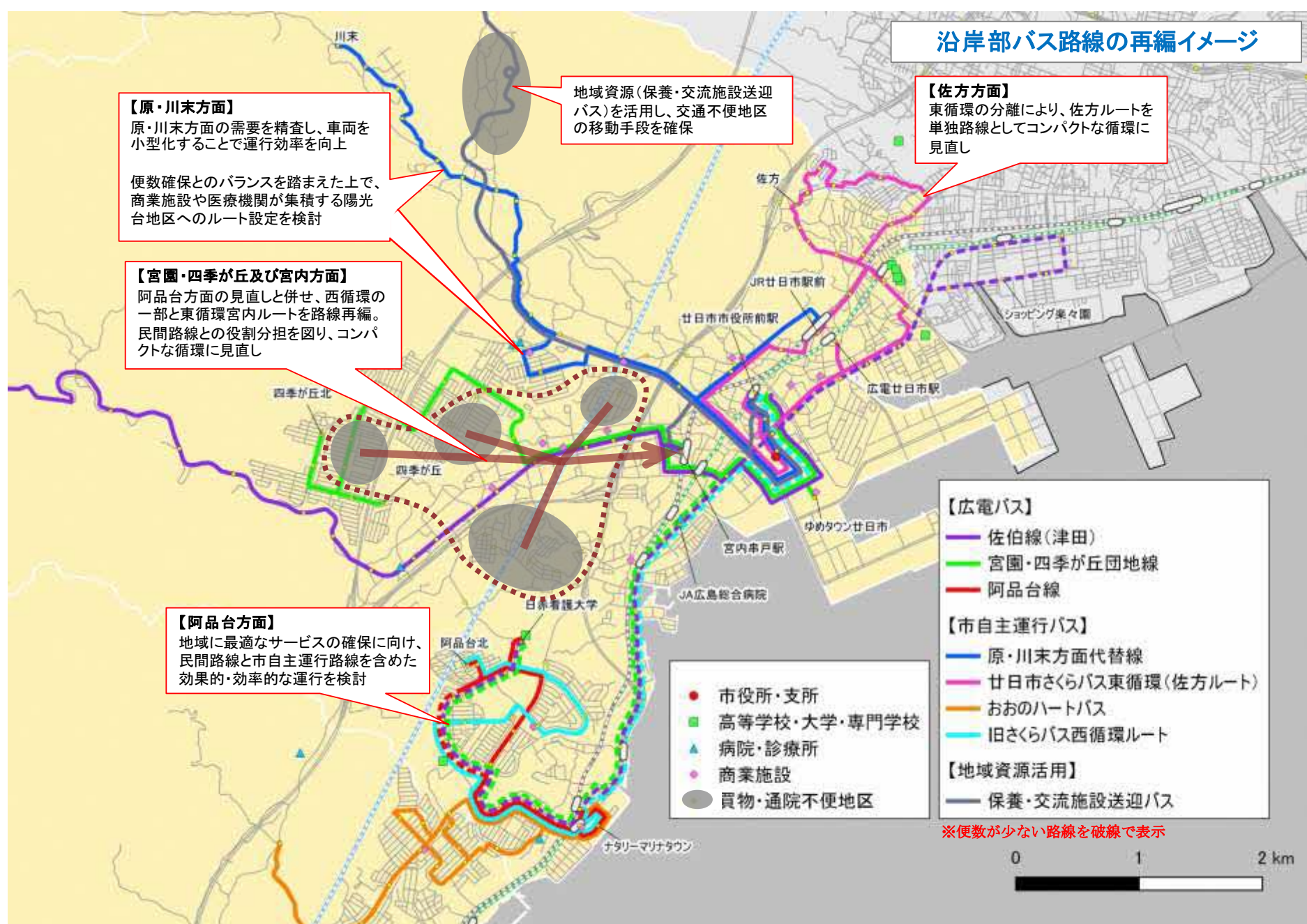
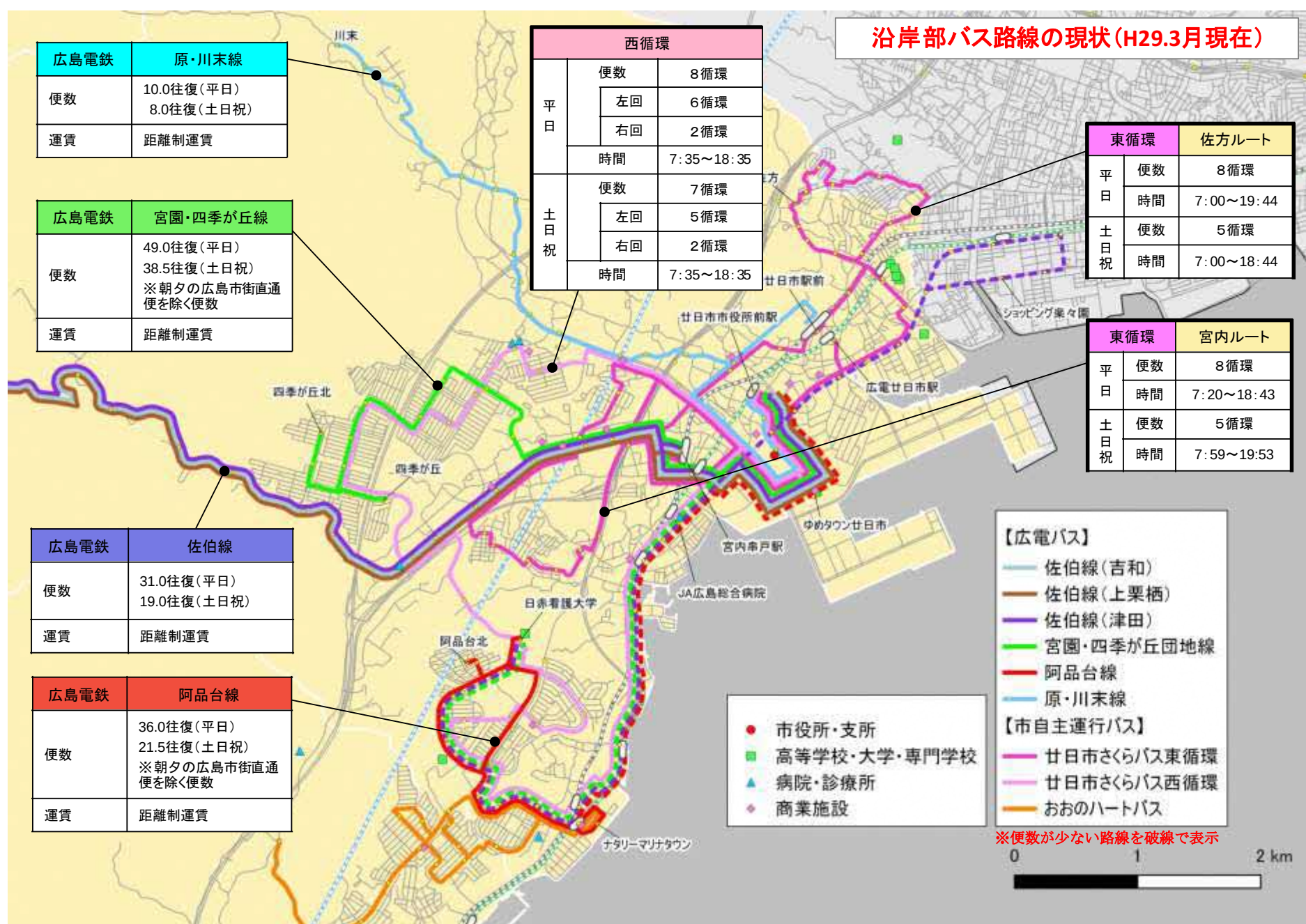


2. 沿岸部の路線再編

(1) 沿岸部の実施スケジュール

平成31年度中に沿岸部の路線再編を実施する予定です。路線再編と併せて、関連する事業についても適宜実施します。

事業概要		平成31年度	平成32年度
路線再編	①原・川末方面の路線再編 〈対象路線〉広電バス原・川末線 原・川末方面の運行を市自主運行バスに転換		
	②阿品台方面の路線再編 〈対象路線〉広電バス阿品台線、廿日市さくらバス西循環 阿品台方面の最適なサービス確保に向けた民間路線と市自主運行路線を含めた検討		
	③宮園四季が丘及び宮内方面の路線再編 〈対象路線〉廿日市さくらバス東循環・西循環 民間路線との役割分担を踏まえた路線の再構築		
	④佐方方面の路線再編 〈対象路線〉廿日市さくらバス東循環 廿日市さくらバス東循環の分離による路線のコンパクト化		
附帯事業	市自主運行バスへのＩＣカードの整備、ＩＣカード等による乗継割引の拡大		
	交通結節点や乗継拠点等の機能向上、わかりやすい情報提供の充実		
	車両や施設のバリアフリー化の推進	沿岸部再編に係る車両購入	おおのハートバス車両更新
その他	おおのハートバスのダイヤ調整など		



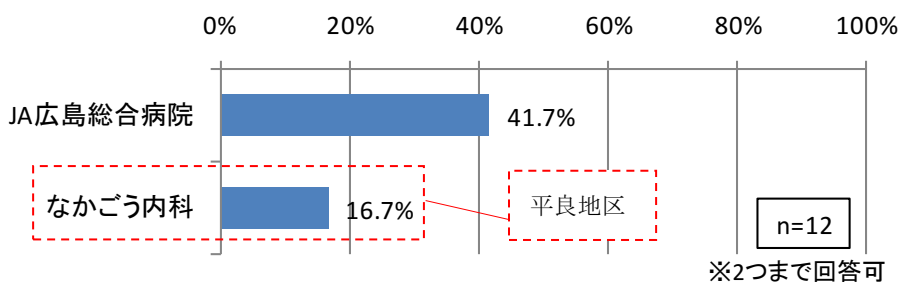
①原・川末方面の路線再編

■現状

(1) 移動ニーズ

(ア) よく利用する医療機関

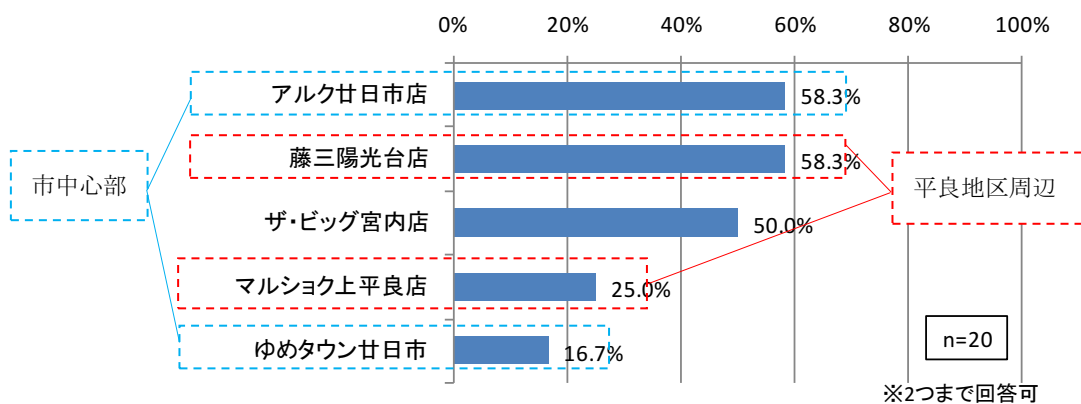
JA 広島総合病院や平良地区の医療機関がよく利用されています。



▲よく利用する医療機関

(イ) よく利用する商業施設

市中心部の商業施設の利用が多くなっています。また、原・川末地区や平良地区から近い商業施設も多く利用されています。



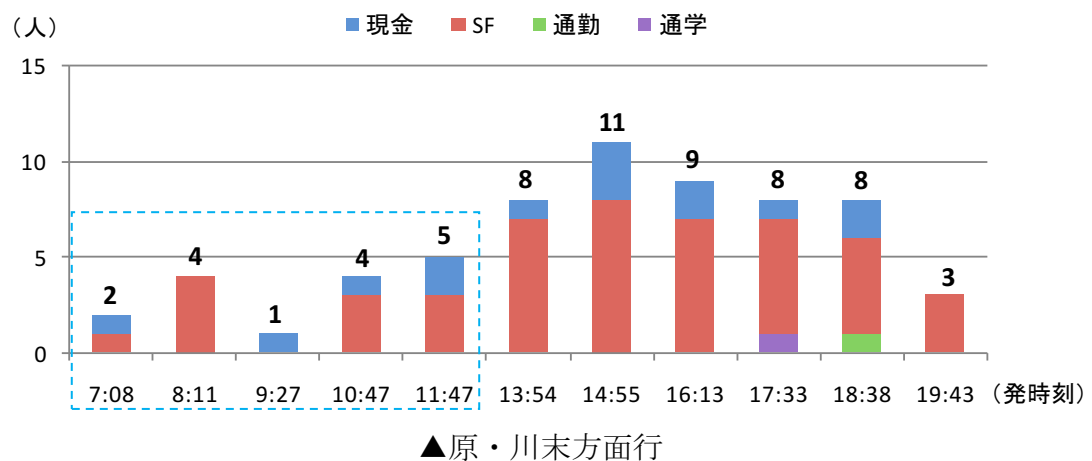
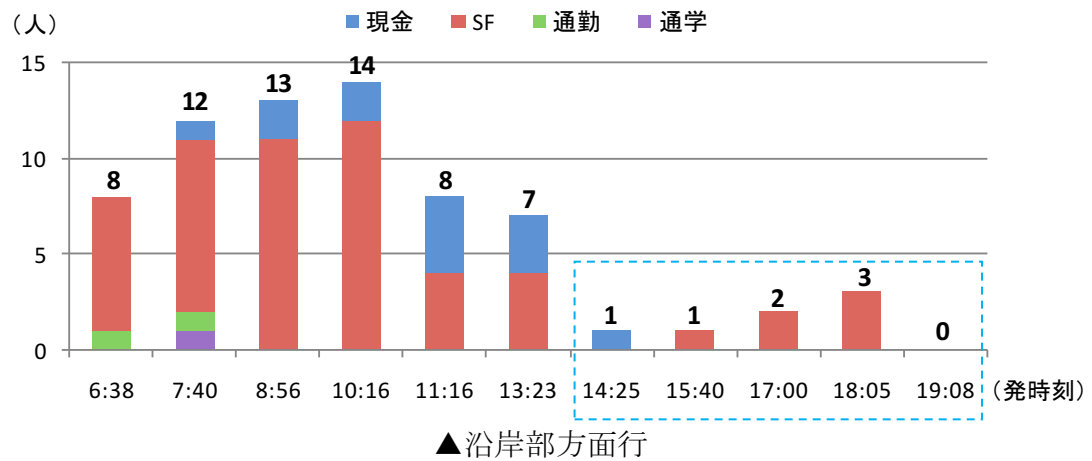
▲よく利用する商業施設

出典：平成 27 年度住民アンケート調査結果※原・川末・平良地区の回答者のみで集計（上位 5 位）

(2) 便別利用者数

(ア) 広電バス 原・川末線

沿岸部方面行きの 14 時以降の便及び原・川末方面行きの午前便の利用が少なくなっています。



出典：平成 28 年 5 月 12 日 PASPY の乗降データ（広島電鉄）

《原・川末方面の路線再編》

■課題

- 沿線環境の変化や人口減少・高齢化の進展など地域の実情に応じたサービスへの再構築
- 地域の移動ニーズへの対応（地元中学生の通学利用やＪＲ・電車など交通結節点への接続に配慮）
- 地域公共交通の維持に向けた利用促進（沿線地区と連携した利用のＰＲなど）
- 後畑・長野地区の移動手段の確保

■再編の基本方針

- 広電バス原・川末線の代替交通を導入し、需要に応じて車両サイズを小型化することで運行の効率化を図る。
- 通院・買い物等の移動の利便性向上を図るため、便数確保とのバランスを踏まえた上で、商業施設や医療機関が集まる陽光台地区へのルート設定を検討する。
- 利用実態等を検証のうえ、鉄道駅への接続頻度や経由地など移動ニーズに即したダイヤ等の見直しを図る。
- 路線再編と併せＩＣカード「パスピー」を導入

■再編対象路線

項 目	現行（広電バス原・川末線）	再編案（原・川末方面代替線）
事業の種類	一般乗合旅客自動車運送事業	一般乗合旅客自動車運送事業
運営主体	広島電鉄株式会社	廿日市市
運行事業者	同上	廿日市地域内に営業所、バス保管場所を有する事業者の選定を想定
運行形態	路線定期運行（往復型）	路線定期運行（往復型）
運行車両	中型バス	小型バス（30人乗り程度）
運行便数	平日：廿日市市役所方面10便 原・川末方面10便 土日祝：廿日市市役所方面8便 原・川末方面8便	事業者選定や収支予測等を踏まえ検討
料金体系	距離制運賃	同上
運行ルート	川末・原～ＪＲ廿日市駅北口～廿日市市役所前駅	川末・原～（陽光台）～ＪＲ廿日市駅北口～廿日市市役所前駅

■再編関係路線

< 保養・交流施設送迎バス >

後畑・長野地区の移動手段を確保

■再編の効果・メリット

- 中学生の通学利用や通院・買い物、鉄道駅への接続需要など、地域の実情や移動ニーズを踏まえたダイヤの編成と便数確保

※現行の運行体制は H28. 12. 17 ダイヤ改正（ＪＲ廿日市駅北口接続）を反映

■現状の路線網



■再編後の路線網



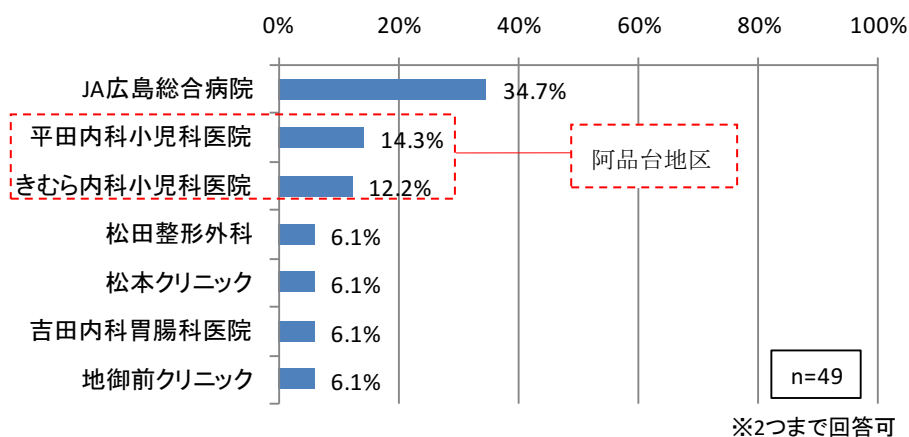
②阿品台方面の路線再編

■現状

(1) 移動ニーズ

(ア) よく利用する医療機関

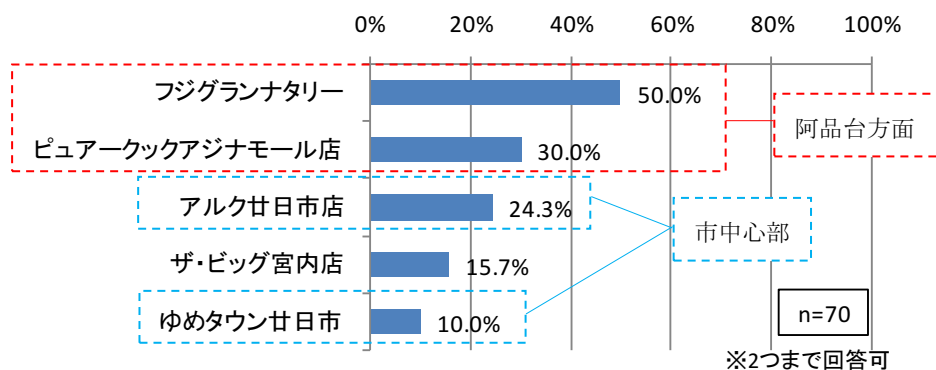
JA 広島総合病院や阿品台地区の医療機関が多く利用されています。



▲よく利用する医療機関

(イ) よく利用する商業施設

阿品台方面の商業施設が多く利用されています。また、市中心部の商業施設も多く利用されています。



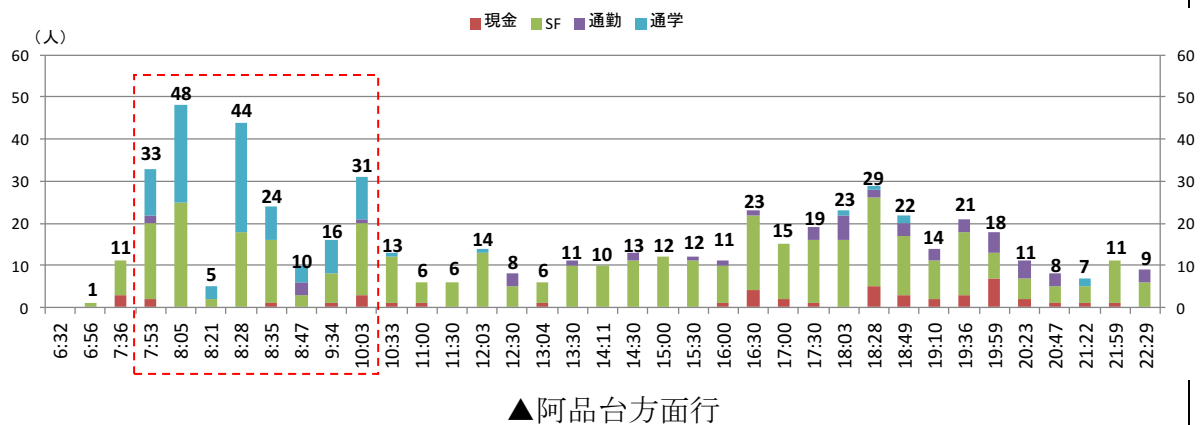
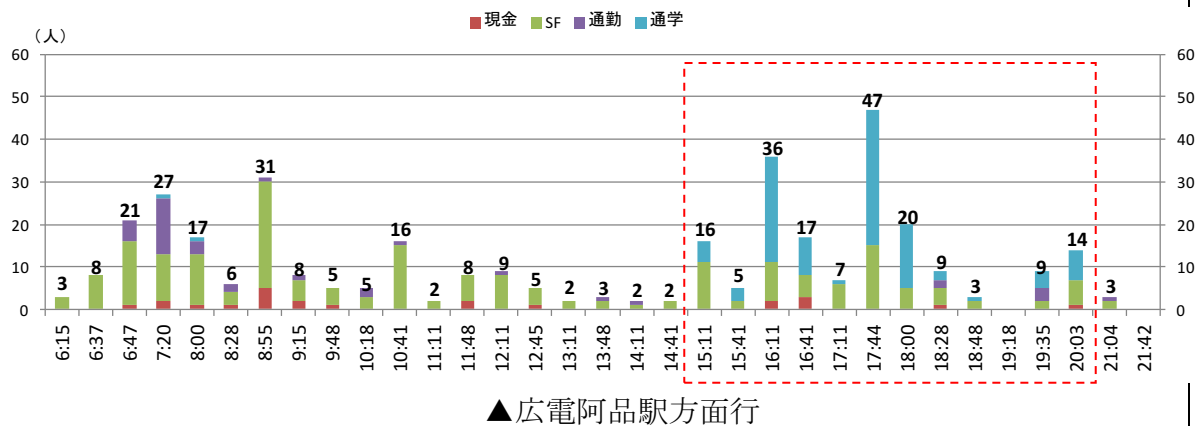
▲よく利用する商業施設

出典：平成 27 年度住民アンケート調査結果※阿品地区の回答者のみで集計（上位 5 位）

(2) 便別利用者数

(ア) 広電バス 阿品台線

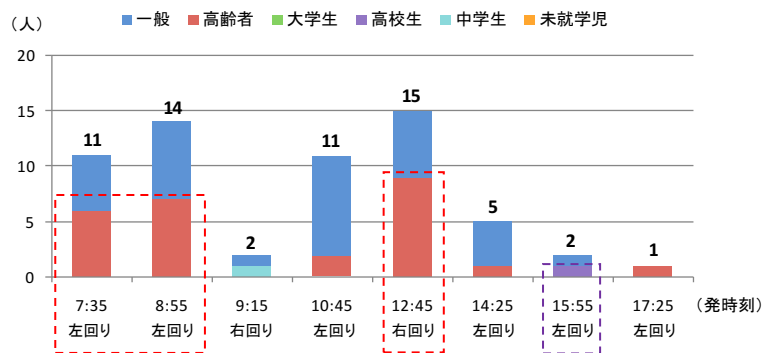
阿品台方面行きの朝便の通学利用や、広電阿品駅方面行きの夕方便の通学利用が多くなっています。



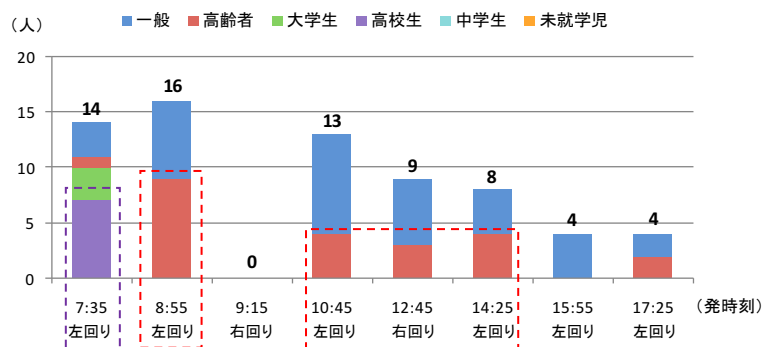
出典：平成 28 年 5 月 12 日 PASPY の乗降データ（広島電鉄）

(イ) 廿日市さくらバス西循環（日赤看護大学～JR 阿品駅間）

日赤看護大学～JR 阿品駅間で 15：55 発の左回りの便に高校生の乗車があります。
また、7：35・8：55・12：45 発の便に高齢者の乗車が多くなっています。一方で、7：35 発の左回りの便で大学生・高校生の降車が多くなっています。また、8：55・10：45・14：25 発の左回り便と 12：45 の右回りの便で高齢者の降車が多くなっています。



▲乗車



▲降車

出典：平成 27 年 9 月実施乗降調査（廿日市市）※阿品台線との重複区間（日赤看護大学～JR 阿品駅）のみで集計

(3) 広電バス阿品台線とさくらバス西循環の重複【運行区間】



▲重複区間

(4) 広電バス阿品台線とさくらバス西循環の重複【利用者】

さくらバス乗降調査日における阿品台方面の利用者 112 人のうち、広電バスとの重複区間の利用者は 96 人、約 86%となっています。出典：平成 27 年 9 月実施乗降調査（廿日市市）

時刻	【乗車】 \ 【降車】	時刻	【乗車】 \ 【降車】
総計	202	総計	5
01 廿日市市役所前駅	29	01 廿日市市役所前駅	5
02 あいプラザ	12	02 あいプラザ	5
03 ゆめタウン廿日市	26	03 ゆめタウン廿日市	5
04 廿日市市役所	13	04 廿日市市役所	5
05 スポーツセンター	2	05 スポーツセンター	5
06 中平良	3	06 中平良	5
07 陽光台中央	1	07 陽光台中央	5
08 陽光台 4 丁目	10	08 陽光台 4 丁目	5
09 宮園 2 丁目	7	09 宮園 2 丁目	5
10 宮園 8 丁目	3	10 宮園 8 丁目	5
11 宮園西	3	11 宮園西	5
12 宮園上	6	12 宮園上	5
13 四季が丘 1 丁目	3	13 四季が丘 1 丁目	5
14 四季が丘中央	6	14 四季が丘中央	5
15 四季が丘南	1	15 四季が丘南	5
16 四季が丘南口	3	16 四季が丘南口	5
17 佐原田	2	17 佐原田	5
18 特別支援学校入口	5	18 特別支援学校入口	5
19 日赤看護大学	10	19 日赤看護大学	5
20 阿品台 1 丁目	1	20 阿品台 1 丁目	5
21 阿品台 3 丁目	3	21 阿品台 3 丁目	5
22 阿品台 4 丁目	2	22 阿品台 4 丁目	5
23 阿品台第六公園	7	23 阿品台第六公園	5
24 廿日市西富校前	9	24 廿日市西富校前	5
25 ふじタウン北	7	25 ふじタウン北	5
26 ふじタウン中	9	26 ふじタウン中	5
27 ふじタウン南	1	27 ふじタウン南	5
28 広電阿品駅	3	28 広電阿品駅	5
29 ナタリー・マリナタウン	15	29 ナタリー・マリナタウン	5
30 阿品駅	2	30 阿品駅	5
31 阿品東	2	31 阿品東	5
32 地御前神社前	1	32 地御前神社前	5
33 地御前	2	33 地御前	5
34 地御前旭	1	34 地御前旭	5
35 JA 広島総合病院	1	35 JA 広島総合病院	5
36 宮内分れ	3	36 宮内分れ	5

《阿品台方面の路線再編》

■課題

- 民間路線バスと市自主運行バスの役割分担
- 幹線と支線の役割分担（ＪＲ・電車との乗継ぎ利便性の向上）
- 地域の移動ニーズへの対応
- 沿線地区と連携した利用促進（特に昼間便の利用）

■再編の基本方針

- 阿品台方面については、広電バス阿品台線が主要な生活路線の役割を担い、廿日市さくらバス西循環が利用対象地区や目的地を一部重複する形で運行するなか、沿線地区の少子高齢化等によるバス利用者の減少により、今後、現行の運行体制の維持が困難となる可能性があることから、地域に最適なサービスを将来に渡って確保するため、民間路線と市自主運行路線を含めた効果的・効率的な運行に再編する必要がある。
- 阿品台方面の運行を広電バスに一本化する案や、広電バスと市自主運行バスを組み合わせる案、また、地域主体による移動手段確保策との連携など、あらゆる可能性を踏まえたうえで地域や交通事業者など関係機関との調整を図りながら検討を進める。

■再編対象路線

項 目	現行（広電バス阿品台線）	現行（廿日市さくらバス西循環）
事業の種類	一般乗合旅客自動車運送事業	一般乗合旅客自動車運送事業
運営主体	広島電鉄株式会社	廿日市市
運行事業者	同上	広島電鉄株式会社
運行形態	路線定期運行（往復型）	路線定期運行（循環型）
運行車両	大型バス	小型バス（30人乗り程度）
運行便数	平日：阿品駅方面33便 阿品台方面39便 土日祝：阿品駅方面20便 阿品台方面23便	平日：左回り6便 右回り2便 土日祝：左回り5便 右回り2便
料金体系	距離制運賃	均一運賃（大人150円小児100円）
運行ルート	阿品台北～阿品台西～ふじタウン北～阿品駅	廿日市市役所前駅～宮園・四季が丘～阿品～廿日市市役所前駅

■再編関係路線

—

■再編の効果・メリット

- 地域の実情や移動ニーズを踏まえた地域に最適な運行サービスの確保・維持

■現状の路線網



■再編後の路線網



③宮園・四季が丘及び宮内方面の路線再編

■現状

宮園・四季が丘方面

(1) 高低差がある宮園・四季が丘団地の現状

住宅団地の高齢化が進み、マイカーからバス利用に転換したくても高低差からバス停までの移動が困難な状況にあるなど、団地内に新たな交通不便地区が生じています。



▲宮園一丁目のバス停

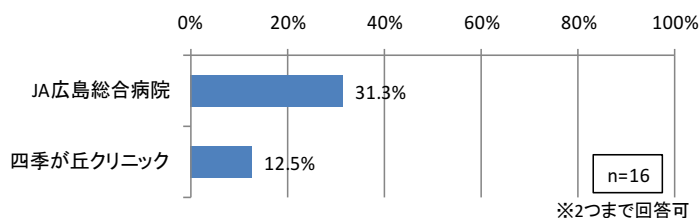


▲宮園八丁目のバス停

(2) 移動ニーズ

(ア) よく利用する医療機関

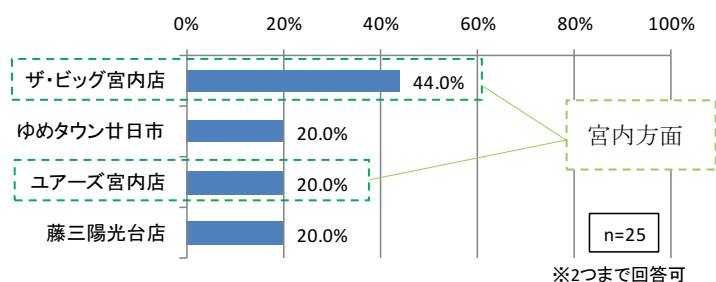
JA 広島総合病院や四季が丘地区の医療機関が多く利用されています。



▲よく利用する医療機関

(イ) よく利用する商業施設

宮内方面の商業施設が多く利用されています。



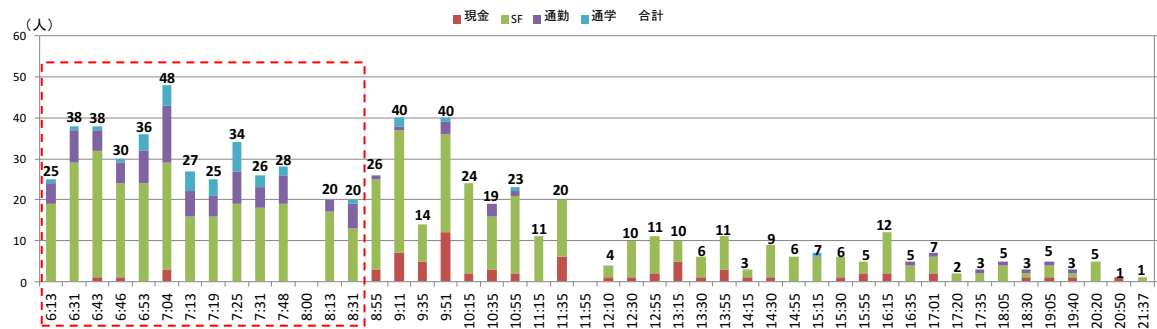
▲よく利用する商業施設

出典：平成 27 年度住民アンケート調査結果※宮園・四季が丘地区の回答者のみで集計（上位 3 位）

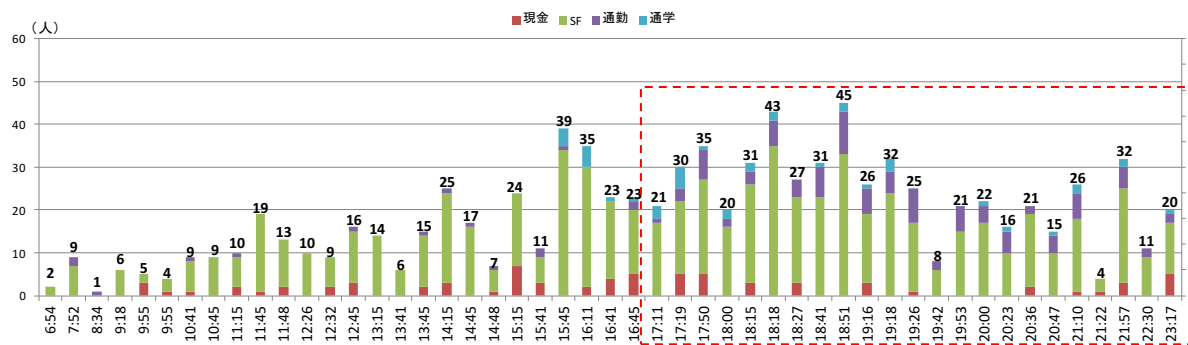
(3) 便別利用者数

(ア) 広電バス 宮園・四季が丘団地線

沿岸部方面行きの朝便の通勤・通学利用や、宮園・四季が丘方面行きの夕方便の通勤・通学利用が多くなっています。



▲沿岸部方面行

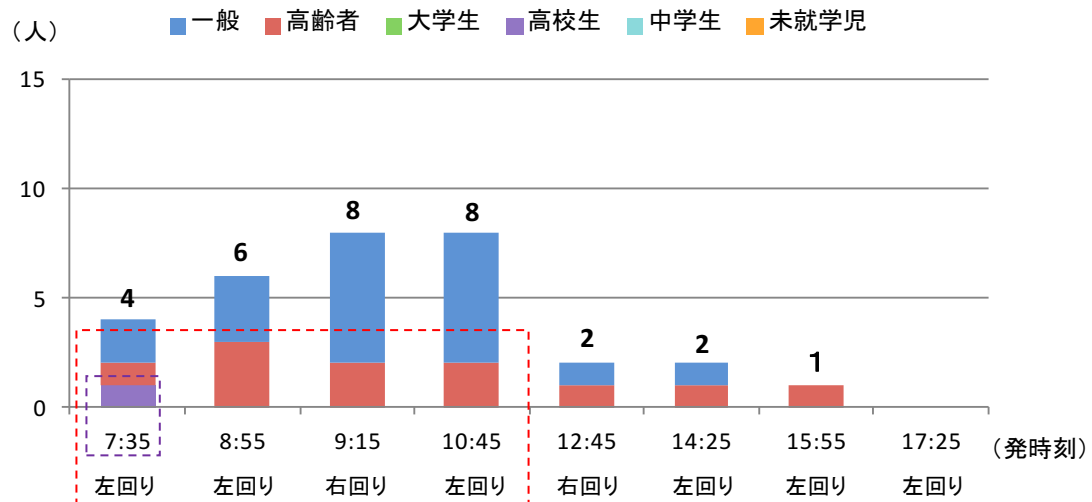


▲宮園・四季が丘方面行

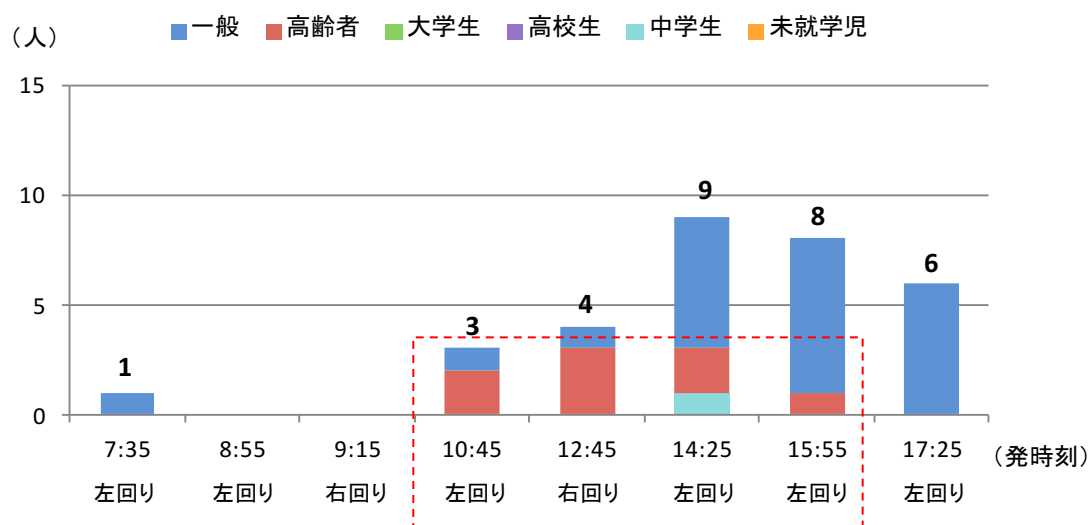
出典：平成 28 年 5 月 12 日 PASPY の乗降データ（広島電鉄）

(イ) 廿日市さくらバス西循環（宮園二丁目～四季が丘間）

宮園二丁目～四季が丘間で 7:35 発の左回りの便に高校生の乗車があります。また、午前中の便に高齢者の乗車が多くなっています。一方で、10:45 発から 15:55 発の便で高齢者の降車が多くなっています。



▲乗車



▲降車

出典：平成 27 年 9 月実施乗降調査（廿日市市）※宮園・四季が丘線との重複区間（宮園二丁目～四季が丘）のみで集計

(4) 広電バス宮園・四季が丘団地線とさくらバス西循環の重複【利用者】

さくらバス乗降調査日における宮園・四季が丘方面の利用者 73 人のうち、広電バスとの重複区間の利用者は 62 人、約 85%となっています。 出典：平成 27 年 9 月実施乗降調査（廿日市市）

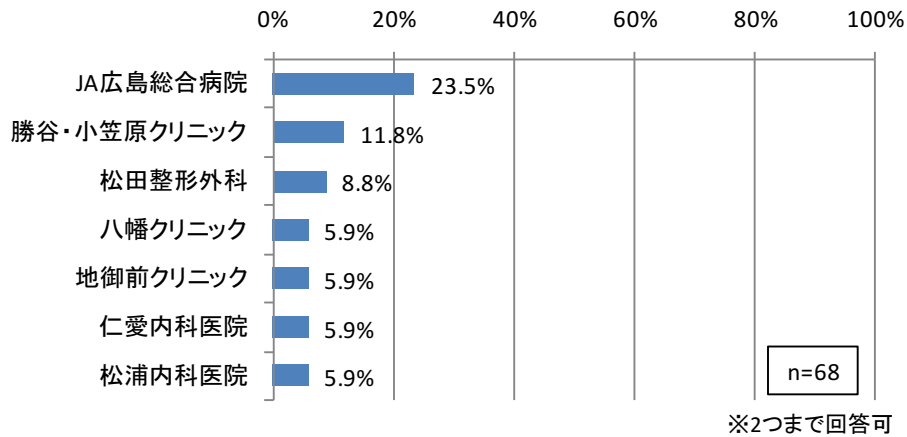
時刻	【乗車】 \ 【降車】	総計	01廿日市市役所前駅	02あいブラザ	03ゆめタウン廿日市	03廿日市市役所	04スポーツセンター	05中平良	06陽光台中央	07陽光台4丁目	08宮園2丁目	09宮園8丁目	10宮園西	11宮園上	12四季が丘1丁目	13四季が丘中央	14四季が丘南	15四季が丘南口	16佐原田	18特別支援学校校入口	19日赤看護大学	20阿品台1丁目	21阿品台3丁目	22阿品台4丁目	23阿品台第六公園	24廿日市西高校前	25ふじタウン北	26ふじタウン中	27ふじタウン南	28広電阿品駅	29ナタリーマリナタウン	30JR阿品駅	31阿品東	32地御前神社前	33地御前旭	35JA広島総合病院	36宮内分れ	
		総計	202	29	12	26	13	3	1	10	7	3	3	6	3	6	1	2	5	1	10	3	2	7	9	1	3	15	2	2	2	31	22	33	35	26		
			9	5	27	11	4	7	1	16	5	5	6	3	2	4	5	2	4	1	8	4	2	3	14	4	4	2	2	24	2	3	1	1	1	2	8	5
			1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
			1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
			1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
			1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
			1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
			1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
			1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
			1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
			1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
			1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
			1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
			1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
			1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
			1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
			1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
			1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
			1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
			1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
			1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
			1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
			1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
			1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
			1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
			1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
			1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
			1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
			1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
			1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
			1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
			1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
			1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
			1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
			1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
			1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
			1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
			1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
			1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
			1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
			1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
			1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
			1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
			1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
			1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
			1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
			1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
			1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
			1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
			1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
			1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
			1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
			1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1</								

宮内方面

(5) 移動ニーズ

(ア) よく利用する医療機関

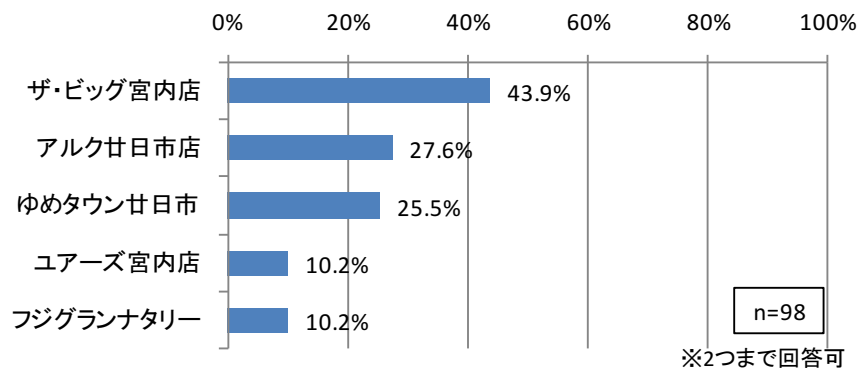
JA 広島総合病院や宮内方面の医療機関が多く利用されています。



▲よく利用する医療機関

(イ) よく利用する商業施設

宮内方面や市中心部の商業施設が多く利用されています。



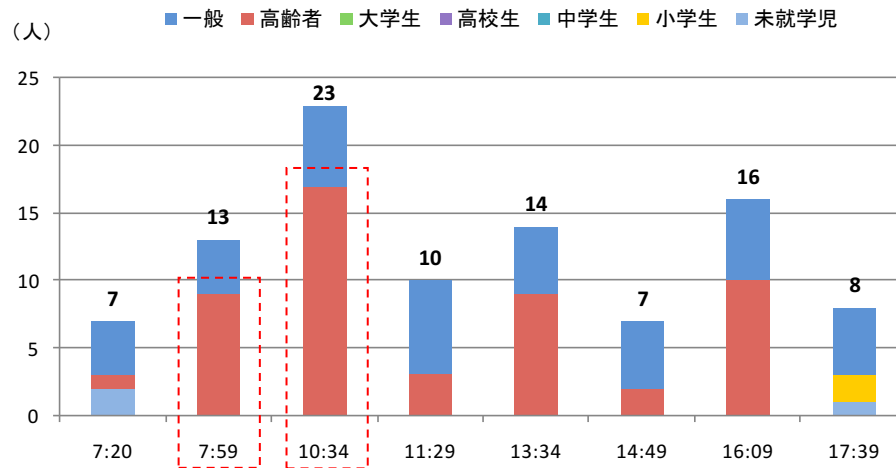
▲よく利用する商業施設

出典：平成 27 年度住民アンケート調査結果※宮内方面の回答者のみで集計（上位 5 位）※同率の場合も記載

(6) 便別利用者数

(ア) 廿日市さくらバス東循環（宮内ルート）

7：59・10：34 発の高齢者の利用が多くなっています。



▲東循環（宮内ルート）の便別利用者数

出典：平成 27 年 9 月実施乗降調査（廿日市市）

《宮園・四季が丘及び宮内方面の路線再編》

■課題

＜宮園・四季が丘方面＞

- 民間路線バスと市自主運行バスの役割分担（運行目的の区別化など）
- 高低差のある団地内の交通不便地区における高齢者等の移動手段確保
- 地域の移動ニーズへの対応（地元商業施設の撤退など地域の実情に配慮）

＜宮内方面＞

- 東循環（佐方ルート・宮内ルート）の長大な運行経路のコンパクト化
- 幹線と支線の役割分担（ＪＲ・電車との乗継ぎ利便性の向上）
- 地域の移動ニーズへの対応（通院・買い物等の移動ニーズに配慮）

■再編の基本方針

- 阿品台方面の見直しと併せ、さくらバス西循環の宮園・四季が丘方面と東循環宮内ルートを再編し、新規路線を構築する。
- 地元商業施設の撤退や高齢化等により生活交通の確保が必要となっている地区や、宮内方面の団地における通院・買い物などについて、地元周辺の医療機関や商業施設の利用ニーズを踏まえた移動の利便性向上を図る。
- 路線再編と併せＩＣカード「パスピー」を導入

■再編対象路線

項 目	現行（廿日市さくらバス）	再編案（廿日市さくらバス）
事業の種類	一般乗合旅客自動車運送事業	一般乗合旅客自動車運送事業
運営主体	廿日市市	廿日市市
運行事業者	広島電鉄株式会社	広島電鉄株式会社
運行形態	路線定期運行（循環型）	路線定期運行（詳細未定）
運行車両	小型バス（30人乗り程度）	小型バス（30人乗り程度）
運行便数	〈西循環〉 平日：左回り6便 右回り2便 土日祝：左回り5便 右回り2便 〈宮内ルート〉※片方向運行 平日：8便 土日祝：5便	宮園・四季が丘方面及び宮内方面における新規路線の運行内容等を勘案し検討
料金体系	均一運賃（大人150円小児100円）	均一運賃（大人150円小児100円）
運行ルート	〈西循環〉廿日市市役所前駅～宮園・四季が丘～阿品～廿日市市役所前駅 〈宮内ルート〉廿日市市役所前駅～野坂・六本松～峰高～JA広島総合病院～廿日市市役所前駅	課題を踏まえた効果的・効率的なルートを検討

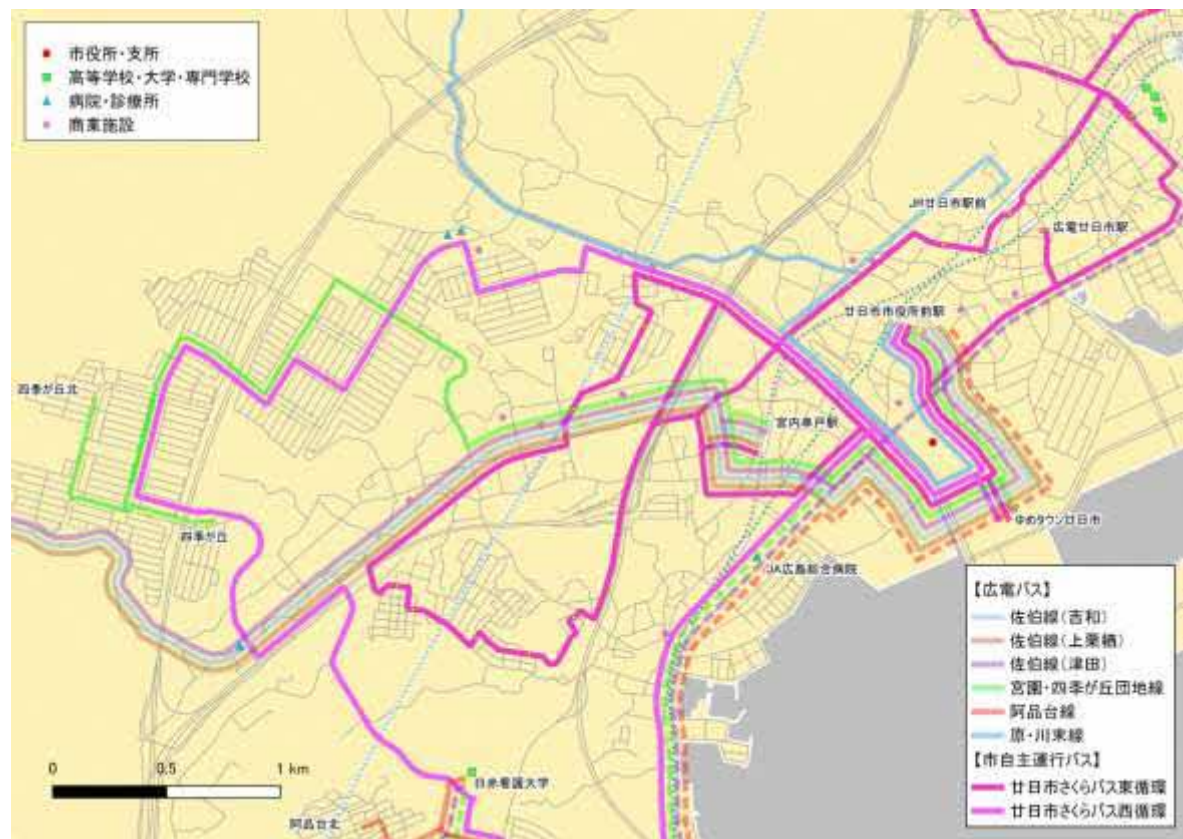
■再編関係路線

＜広電バス 宮園・四季が丘団地線＞ さくらバス新規路線との連携を図る。

■再編の効果・メリット

- 地元周辺の医療機関や商業施設などの利用に適したダイヤ・ルートを編成することで、高齢者等の日常生活における利便性向上と地域活性化を図る。

■現状の路線網



■再編後の路線網



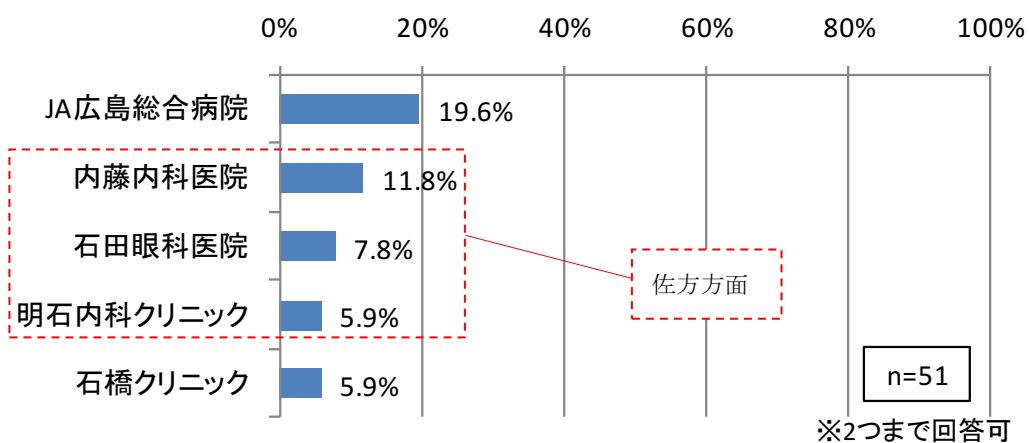
④佐方方面の路線再編

■現状

(1) 移動ニーズ

(ア) よく利用する医療機関

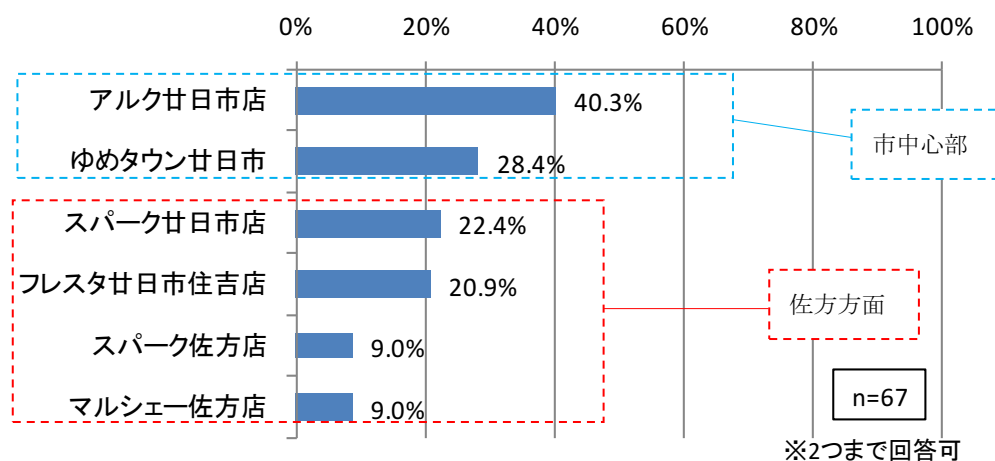
JA 広島総合病院や佐方方面の医療機関が多く利用されています。



▲よく利用する医療機関

(イ) よく利用する商業施設

市中心部の商業施設が多く利用されています。また、佐方方面の商業施設も多く利用されています。



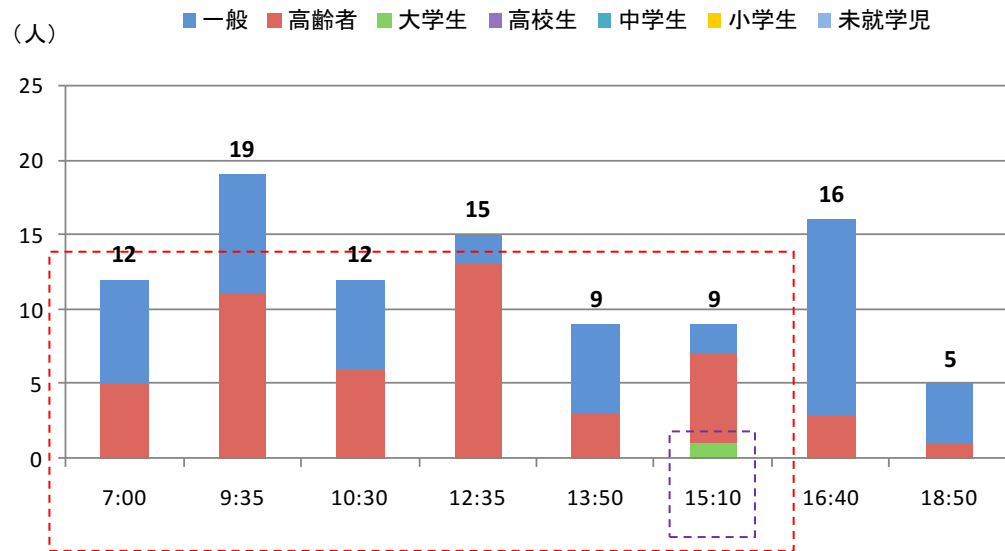
▲よく利用する商業施設

出典：平成 27 年度住民アンケート調査結果※佐方方面の回答者のみで集計（上位 5 位※同率の場合も記載）

(2) 便別利用者数

(ア) 廿日市さくらバス東循環（佐方ルート）

15：10 発の便に大学生の乗車があります。また、始発～15：10 発までの便で高齢者の利用が多くなっています。



▲東循環（佐方ルート）の便別利用者数

出典：平成 27 年 9 月実施乗降調査（廿日市市）

宮内ルートバス停から佐方ルートバス停間のような、東循環ルートを跨ぐ移動はほとんどありません。

出典：平成27年9月実施乗降調査（廿日市市）

出典：平成 27 年 9 月実施乗降調査（廿日市市）

【乗車】		【降車】		【乗車】		【降車】	
総計		総計		総計		総計	
0	1	0	1	0	1	0	1
0	2	0	2	0	2	0	2
0	3	0	3	0	3	0	3
0	4	0	4	0	4	0	4
0	5	0	5	0	5	0	5
0	6	0	6	0	6	0	6
0	7	0	7	0	7	0	7
0	8	0	8	0	8	0	8
0	9	0	9	0	9	0	9
0	10	0	10	0	10	0	10
0	11	0	11	0	11	0	11
0	12	0	12	0	12	0	12
0	13	0	13	0	13	0	13
0	14	0	14	0	14	0	14
0	15	0	15	0	15	0	15
0	16	0	16	0	16	0	16
0	17	0	17	0	17	0	17
0	18	0	18	0	18	0	18
0	19	0	19	0	19	0	19
0	20	0	20	0	20	0	20
0	21	0	21	0	21	0	21
0	22	0	22	0	22	0	22
0	23	0	23	0	23	0	23
0	24	0	24	0	24	0	24
0	25	0	25	0	25	0	25
0	26	0	26	0	26	0	26
0	27	0	27	0	27	0	27
0	28	0	28	0	28	0	28
0	29	0	29	0	29	0	29
0	30	0	30	0	30	0	30
0	31	0	31	0	31	0	31
0	32	0	32	0	32	0	32
0	33	0	33	0	33	0	33
0	34	0	34	0	34	0	34
0	35	0	35	0	35	0	35
0	36	0	36	0	36	0	36
0	37	0	37	0	37	0	37
0	38	0	38	0	38	0	38
0	39	0	39	0	39	0	39
0	40	0	40	0	40	0	40
0	41	0	41	0	41	0	41
0	42	0	42	0	42	0	42
0	43	0	43	0	43	0	43
0	44	0	44	0	44	0	44
0	45	0	45	0	45	0	45
0	46	0	46	0	46	0	46
0	47	0	47	0	47	0	47
0	48	0	48	0	48	0	48
0	49	0	49	0	49	0	49
0	50	0	50	0	50	0	50
0	51	0	51	0	51	0	51
0	52	0	52	0	52	0	52
0	53	0	53	0	53	0	53
0	54	0	54	0	54	0	54
0	55	0	55	0	55	0	55
0	56	0	56	0	56	0	56
0	57	0	57	0	57	0	57
0	58	0	58	0	58	0	58
0	59	0	59	0	59	0	59
0	60	0	60	0	60	0	60
0	61	0	61	0	61	0	61
0	62	0	62	0	62	0	62
0	63	0	63	0	63	0	63
0	64	0	64	0	64	0	64
0	65	0	65	0	65	0	65
0	66	0	66	0	66	0	66
0	67	0	67	0	67	0	67
0	68	0	68	0	68	0	68
0	69	0	69	0	69	0	69
0	70	0	70	0	70	0	70
0	71	0	71	0	71	0	71
0	72	0	72	0	72	0	72
0	73	0	73	0	73	0	73
0	74	0	74	0	74	0	74
0	75	0	75	0	75	0	75
0	76	0	76	0	76	0	76
0	77	0	77	0	77	0	77
0	78	0	78	0	78	0	78
0	79	0	79	0	79	0	79
0	80	0	80	0	80	0	80
0	81	0	81	0	81	0	81
0	82	0	82	0	82	0	82
0	83	0	83	0	83	0	83
0	84	0	84	0	84	0	84
0	85	0	85	0	85	0	85
0	86	0	86	0	86	0	86
0	87	0	87	0	87	0	87
0	88	0	88	0	88	0	88
0	89	0	89	0	89	0	89
0	90	0	90	0	90	0	90
0	91	0	91	0	91	0	91
0	92	0	92	0	92	0	92
0	93	0	93	0	93	0	93
0	94	0	94	0	94	0	94
0	95	0	95	0	95	0	95
0	96	0	96	0	96	0	96
0	97	0	97	0	97	0	97
0	98	0	98	0	98	0	98
0	99	0	99	0	99	0	99
0	100	0	100	0	100	0	100

佐方・縁ヶ丘地区から
市役所方面への利用、
または山崎女子大駅や
JR廿日市駅への利用
が多い

ゆめタウン廿日市
から鉄道駅方面への
利用が多い

《佐方方面の路線再編》

■課題

- 東循環（佐方ルート・宮内ルート）の長大な運行経路のコンパクト化
- 幹線と支線の役割分担（ＪＲ・電車との乗継ぎ利便性の向上）
- 沿線環境の変化（ＪＲ廿日市駅周辺整備など）への対応
- 地域の移動ニーズへの対応（通院・買い物等の移動ニーズに配慮）
- 地域公共交通の維持に向けた利用促進（沿線地区と連携した利用のＰＲなど）

■再編の基本方針

- さくらバス東循環宮内ルートの見直しに併せて、東循環佐方ルートを単独路線化しコンパクトな循環にすることで運行の効率化を図る。
- 佐方方面における高齢者等の通院・買い物や、交通結節点への移動ニーズを踏まえた利便性向上を図る。
- 路線再編と併せＩＣカード「パスピー」を導入

■再編対象路線

項 目	現行（さくらバス東循環）	再編案（さくらバス佐方ルート）
事業の種類	一般乗合旅客自動車運送事業	一般乗合旅客自動車運送事業
運営主体	廿日市市	廿日市市
運行事業者	広島電鉄株式会社	広島電鉄株式会社
運行形態	路線定期運行（循環型）	路線定期運行（循環型）
運行車両	小型バス（30人乗り程度）	小型バス（30人乗り程度）
運行便数	〈佐方ルート〉※片方向運行 平日：8便 土日祝：5便	路線のコンパクト化による便数の確保を検討
料金体系	均一運賃（大人 150 円小児 100 円）	均一運賃（大人 150 円小児 100 円）
運行ルート	〈佐方ルート〉 廿日市市役所前駅～佐方～山陽女子大前～ＪＲ 廿日市駅前～廿日市市役所前駅	現行ルートを基本に沿線環境の変化等に対応したルートを検討

■再編関係路線

—

■再編の効果・メリット

- 単独路線化に伴い、ＪＲ廿日市駅周辺整備など沿線環境の変化に迅速な対応が可能
- 地域の実情や移動ニーズを踏まえたダイヤの編成と便数確保

■現状の路線網



■再編後の路線網



第3章 路線再編に附帯する事業

1. 交通結節点や乗継拠点等の機能向上

佐伯支所周辺・吉和支所周辺については、地域における各種機能集約等との整合を踏まえた上で、交通結節点の整備を実施します。

■吉和福祉センター・診療所・吉和支所が集積する地区を交通結節点化

実施時期：平成30年度中

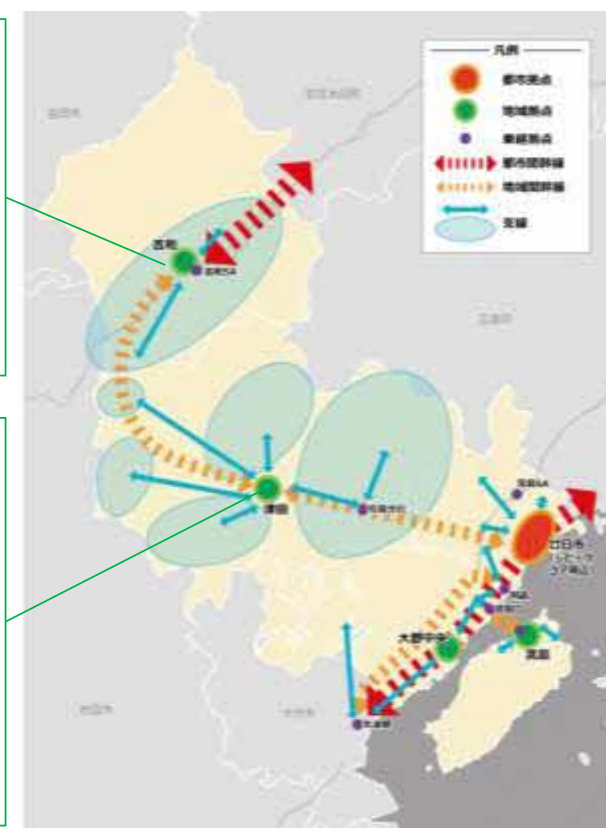
実施内容：吉和福祉センター敷地内に「津田～吉和間代替線」及び「デマンド吉和さくらバス」のバス停を設置。施設内の待合場所にバスロケーションシステムを活用したバス接近表示モニタを整備

■さいき文化センターの交通結節点化

実施時期：平成30年度中

実施内容：さいき文化センター駐車場のバスロータリー化。

地域間幹線の「広電バス津田線」、「津田～吉和間代替線」や地域内フィーダーの「デマンド佐伯さくら号」、「佐伯地域自主運行バス」の乗継ぎポイントとする。さいき文化センター内の待合場所にバスロケーションシステムを活用したバス接近表示モニタを整備



2. 市自主運行バスへの IC カードの整備

費用対効果を精査した上で、IC カード対応機器を市自主運行路線の車両に整備し、利便性の向上を図ります。

■沿岸部自主運行バスへの IC カードの整備

実施時期：平成 31 年度中

実施内容：廿日市さくらバス及び原・川末方面代替線において IC カードの運用開始
(おおのハートバスは車両更新後の導入を想定)

■中山間部自主運行バスへの IC カードの整備

実施時期：未定

※費用対効果や運用面の課題を踏まえ引続き検討

▼PASPY のイメージ



▼PASPY の利用イメージ



出典：PASPY ホームページ

3. IC カード等による乗継割引の拡大

各路線の役割分担を進めた結果生じる、乗継ぎによる運賃負担増を軽減するため、IC カード等を用いてバス相互間やバスと電車で乗継ぎを行った際の乗継割引を実施します。

■中山間部における乗継割引の制度化

実施時期：平成 30 年度中

実施内容：「広電バス津田線」と「津田～吉和間代替線」及び「佐伯地域自主運行バス」との乗継ぎ利用に対応した制度導入

■沿岸部における乗継割引の制度化

実施時期：平成 31 年度中

実施内容：IC カードの整備による PASPY 割引の適用

▼乗継割引の事例（高松琴平電気鉄道株）



4. わかりやすい情報提供の充実

運行に関する様々な情報提供を利用者目線で改善します。

■バス運行状況などの情報提供の充実

実施時期：中山間部 平成 30 年度中

沿岸部 平成 31 年度中

実施内容：路線再編と併せ、交通結節点及び乗継拠点にバスロケーションシステムを活用したバス接近表示モニタを順次整備

▼バス接近表示モニタ整備の例
(八丁堀あおぞら銀行前バス停(広島県広島市))



▼バス接近表示モニタ整備状況
(JR宮内串戸駅)



5. 車両や施設のバリアフリー化の推進

誰もが便利に安心して利用できるよう、車両や交通結節点等の施設のバリアフリー化を推進します。民間路線バス・市自主運行バスについては、更新時期にあわせて低床型のバス車両を順次導入します。また、鉄軌道については、低床型車両の導入によりホームとの段差を解消するほか、J R 駅構内のエレベータ整備やホームへの内方線付き点状ブロック（視覚障がい者安全誘導用）の整備などにより、高齢者、障がい者等の移動の円滑化を促進します。

▼車両や施設のバリアフリー化の事例



JR227 系レッドウイング



JR宮内串戸駅



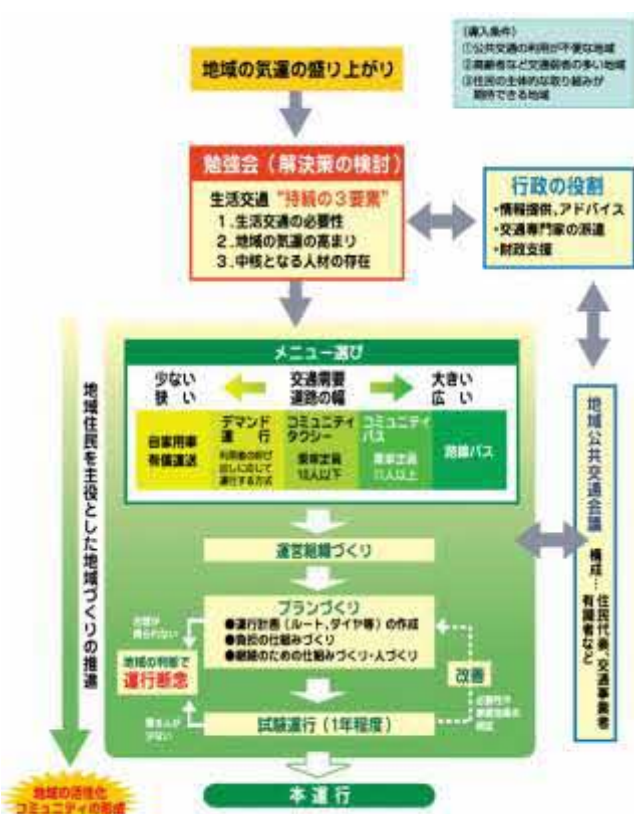
廿日市さくらバス



広島電鉄グリーンムーバー

第4章 その他関連事業（廿日市市地域公共交通網形成計画記載事業）

事業名	事業概要	実施主体	実施時期
地域主体による移動手段確保の取組へのサポート制度の構築	● 多様化する移動ニーズへの対応には地域と行政の連携が不可欠であり、行政によるソフト・ハードの支援制度を創設し、周知を図ることで、地域（自治会やNPO法人、商工会等）が主体となった移動手段確保の取組を促進 ● 取組を行う意向のある地域に対し、他の自治体（広島市や山口市等）の制度を参考にしながら、ケーススタディとして地域のサポートを行い、本市に合ったサポート制度を構築 ● 初期段階においては、制度の検討とともに、他の自治体の取組について情報提供を行い、地域を担うリーダーを育成 ● 利用しやすい地域公共交通を実現するため、計画策定段階から住民が参画する検討会等を開催	廿日市市 地域 交通事業者	H31年度～ ※事業主体との調整に応じて実施時期を見直し



事業名	事業概要	実施主体	実施時期
運転免許返納者等に対する運賃割引制度等の導入	● 運転免許証を自主的に返納した人等に対する公共交通の運賃割引制度等の導入や、利用促進を実施（身体機能の低下等により返納を余儀なくされた人に関しては福祉施策も含めた対応を検討） ● 必要に応じて、割引減収分の負担の役割分担について関係機関と調整 ● 商業施設等、その他民間事業者のサービスを含めた、公共交通利用へのインセンティブ付与を検討  ▲運転免許返納者に対する支援施策の例	廿日市市 広島県警 交通事業者 ほか	H30 年度～
沿線との連携による利用促進	● 店舗や施設等と連携し、公共交通による来訪者への割引等について検討 ● 利用目標の共有等により、市民や地域と連携した公共交通の利用促進を実施 ● イベント等において公共交通のPRを実施 ● 沿岸部市自主運行バスの実証運行や中山間部のデマンド型乗合交通等については、沿線環境の変化や住民ニーズを踏まえ、ダイヤ・ルート等を適宜見直し  ▲宮島水族館とのタイアップによる利用促進 (ラッピング車両：宮島島内乗合タクシー)	廿日市市 交通事業者 沿線施設等 地域	H29 年度～

事業名	事業概要	実施主体	実施時期
転入者を対象としたモビリティ・マネジメントの実施	● まだ移動に関する習慣がついていない転入者に対して、窓口でわかりやすい情報提供媒体（公共交通マップ等）と公共交通利用のメリット等を整理した動機づけ資料を配布することで公共交通利用を促す ● 公共交通に関するお試し乗車券等をセットにすることで、利用することへの抵抗感を軽減することを検討  ▲動機付け資料のイメージ（国土交通省）	廿日市市 交通事業者	H29 年度～
高校生を対象としたモビリティ・マネジメントの実施	● 高校生は自家用車を運転できないため、公共交通の利用者となることが期待されるが、近年は自家用車による送迎が多い ● 高校入学時に、バス路線、ダイヤ、定期券等の情報を提供し、公共交通利用を促すための働きかけを行う ● 放課後の塾等への立ち寄りによる行きと帰りの経路不一致にも対応するため、学生フリー定期券等の導入を検討  ▲動機付け資料のイメージ	廿日市市 交通事業者 学校	H29 年度～

事業名	事業概要	実施主体	実施時期
宮島来訪者を対象としたモビリティ・マネジメントの実施	● 宮島口の渋滞緩和のため、自家用車による宮島口への直接乗り入れを抑制するモビリティ・マネジメントを実施 ● パークアンドライド等により、鉄道並びに宮島口から出る航路以外の航路の活用を促進	廿日市市 鉄道事業者 航路事業者	H29 年度～



▲宮島来訪者を対象としたパークアンドライドの取組

出典：宮島口交通円滑化協議会資料

第5章 再編スケジュール

路線再編の全体スケジュールを以下に示します。

路線再編等の事業概要		平成28年度	平成29年度	平成30年度				平成31年度				平成32年度					
地域公共交通再編事業	中山間部	津田～吉和間の路線再編〈対象路線〉広電バス上栗栖線及び吉和線 津田～吉和間を市自主運行バスに転換															
								運行事業者及びダイヤ等の変更、車両サイズの小型化などに伴う市自主運行バスの運行									
		沿岸部～津田間の路線再編〈対象路線〉広電バス津田線 沿岸部～津田間を結ぶ基幹系統として運行サービス見直し															
								運行サービス見直し後の広電バス津田線の運行									
		玖島方面の路線再編〈対象路線〉広電バス玖島線、佐伯地域自主運行バス玖島線 玖島方面の運行を市自主運行バスに一本化															
							ダイヤ変更、車両サイズの適正化など見直し後の佐伯地域自主運行バス玖島線の運行										
		交通結節点や乗継拠点等の機能向上、わかりやすい情報提供の充実															
						路線再編と併せ「さいき文化センター」や「吉和福祉センター」を交通結節点化、待合環境の改善やバスロケーションシステムを活用したバス接近表示モニタを順次整備											
	市自主運行バスへのＩＣカードの整備、ＩＣカード等による乗継割引の拡大																
						乗継ぎの負担軽減策として乗継割引制度を導入（ＩＣカードについては引き続き検討）											
	車両や施設のバリアフリー化の推進																
				中山間部再編に係る車両購入													
	沿岸部	原・川末方面の路線再編〈対象路線〉広電バス原・川末線 原・川末方面の運行を市自主運行バスに転換															
											運行事業者及びダイヤ等の変更、車両サイズの小型化などに伴う市自主運行バスの運行						
		阿品台方面の路線再編〈対象路線〉広電バス阿品台線、廿日市さくらバス西循環 阿品台方面の最適なサービス確保に向けた民間路線と市自主運行路線を含めた検討															
											見直し後の阿品台方面の運行						
宮園・四季が丘及び宮内方面の路線再編〈対象路線〉廿日市さくらバス東循環・西循環 民間路線との役割分担を踏まえた路線の再構築																	
										路線再構築後の廿日市さくらバスの運行							
佐方方面の路線再編〈対象路線〉廿日市さくらバス東循環 廿日市さくらバス東循環の分離による路線のコンパクト化											単独路線化した廿日市さくらバス佐方ルートの運行						
市自主運行バスへのＩＣカードの整備、ＩＣカード等による乗継割引の拡大											廿日市さくらバス及び原・川末方面代替線においてＩＣカード運用開始 ※おおのハートバスへの導入は車両更新後を想定						
交通結節点や乗継拠点等の機能向上、わかりやすい情報提供の充実																	
										路線再編や地域拠点整備と併せ、待合環境の改善やバスロケーションシステムを活用したバス接近表示モニタを順次整備							
車両や施設のバリアフリー化の推進																	
	廿日市さくらバス車両更新	平成２９年度　ＪＲ宮内串戸駅　内方線付き点状ブロック整備 平成２９－３０年度　ＪＲ前空駅　下り線構内エレベーター等整備								沿岸部再編に係る車両購入				おおのハートバス車両更新			
その他関連事業	地域主体による移動手段確保の取組へのサポート制度の構築																
										平成３１年度より制度導入※事業主体との調整に応じて実施時期を見直し							
	運転免許返納者等に対する運賃割引制度等の導入																
				平成３０年度より制度導入													
	沿線との連携による利用促進																
		沿線の商業施設、観光施設等とのタイアップ															
モビリティマネジメントの実施（転入者・高校生・宮島来訪者）																	
		関係機関・関係事業者との連携															
計画策定		バス路線等再編方針		◎地域公共交通再編実施計画の策定 中山間部再編に係る運行計画と沿岸部再編に係る運行計画（案）を定め、国へ認定申請		◎地域公共交通再編実施計画の変更 沿岸部再編に係る運行計画（案）のダイヤ等修正を行ったのち、認定計画の変更申請を予定											
	廿日市市地域公共交通再編実施計画																

廿日市市バス路線等再編方針

平成 29 年 3 月

発行／廿日市市公共交通協議会

(事務局：廿日市市 建設部 都市計画課)

〒738-8501 広島県廿日市市下平良一丁目 11 番 1 号

TEL 0829-30-9178 FAX 0829-31-0999